

練馬区版総合戦略 重要業績評価指標（KPI）および

第3次みどりの風吹くまちビジョン アクションプラン〔年度別取組計画〕

令和7年度末の進捗状況

令和8年(2026年)9月

練馬区

— 目次 —

練馬区版総合戦略

重要業績評価指標（KPI）の令和7年度末実績 … 3

表 の 見 方	… 4
基 本 目 標Ⅰ： 子どもたちの笑顔輝くまち	… 5
基 本 目 標Ⅱ： 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち	… 5
基 本 目 標Ⅲ： 安心を支える福祉と医療のまち	… 5
基 本 目 標Ⅳ： 安全・快適、みどりあふれるまち	… 6
基 本 目 標Ⅴ： いきいきと心豊かに暮らせるまち	… 6
基 本 目 標Ⅵ： 区民とともに区政を進める	… 6

第3次みどりの風吹くまちビジョン

アクションプラン〔年度別取組計画〕令和7年度末の進捗状況 … 7

表 の 見 方	… 8
戦 略 計 画 1： 子育てのかたちを選択できる社会の実現	… 9
戦 略 計 画 2： 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実	… 11
戦 略 計 画 3： 学齢期の子どもや若者の居場所の充実	… 12
戦 略 計 画 4： 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成	… 13
戦 略 計 画 5： 高齢者地域包括ケアシステムの深化・推進	… 16
戦 略 計 画 6： 元気高齢者の活躍と健康づくり・フレイル予防の推進	… 19
戦 略 計 画 7： 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備	… 21
戦 略 計 画 8： ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援	… 24
戦 略 計 画 9： 民間ならではの多様な活動と連携した地域福祉の推進	… 26
戦 略 計 画 10： 安心して医療が受けられる体制の整備	… 27
戦 略 計 画 11： 身体とこころの健康づくりを応援	… 28
戦 略 計 画 12： 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」	… 30
戦 略 計 画 13： みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備	… 38
戦 略 計 画 14： 人々の移動を支える交通体系の構築	… 44
戦 略 計 画 15： 快適な住宅都市を実現するまちづくりの推進	… 46
戦 略 計 画 16： 練馬のみどりを未来へつなぐ	… 51
戦 略 計 画 17： 脱炭素社会の実現に向けた環境施策の展開	… 55
戦 略 計 画 18： 意欲ある事業者の支援と商店街の魅力づくり	… 57
戦 略 計 画 19： 生きた農と共存するまち練馬	… 59
戦 略 計 画 20： みどりの中で優れた文化芸術を楽しむまち	… 61
戦 略 計 画 21： みどりの中で誰もがスポーツを楽しむまち	… 63
戦 略 計 画 22： 地域コミュニティの活性化と区民協働の推進	… 64
戦 略 計 画 23： DXで区民と区政を直につなぐ	… 66
参 考： 第3次みどりの風吹くまちビジョンとSDGs	… 70

練馬区版総合戦略

重要業績評価指標（KPI）の令和7年度末の目標値に対する進捗状況

【表の見方】

基本目標：Ⅰ 子どもたちの笑顔輝くまち

戦 略 計 画	指 標	目 標 値 原則：令和8年度末	現 状 値 原則：令和5年度末	令和6年度末の実績	令和7年度末の実績
計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現	保育所等入所希望者受入率	100% (令和9年4月1日現在)	100% (令和6年4月1日現在)	100% (令和7年4月1日現在)	99.9% (令和8年4月1日現在)
計画2 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実	保健相談所で実施する生後2か月児相談の内容が参考になったと思う保護者の割合	80% ①	— ②	98.6% ③	97.7% ④
計画3 学齢期の子どもや若者の居場所の充実	ねりっこ学童クラブ入会希望者受入率	100% (令和9年4月1日現在)	97.5% (令和6年4月1日現在)	99.2% (令和7年4月1日現在)	99.3% (令和8年4月1日現在)

① 「目標値」欄

：原則として、令和8年度末の目標値を表示しています。それ以外の時点の数値については、時点を表示しています。

② 「現状値」欄

：原則として、令和5年度末の状況を表示しています。それ以外の時点の数値については、時点を表示しています。

③ 「令和6年度末の実績」欄

：原則として、令和6年度末の実績を表示しています。それ以外の時点の数値については、時点を表示しています。

④ 「令和7年度末の実績」欄

：原則として、令和7年度末の実績を表示しています。それ以外の時点の数値については、時点を表示しています。

【重要業績評価指標（KPI※）とは】

平成26年11月に制定された「まち・ひと・しごと創生法」により、地方公共団体は、国の「デジタル田園都市国家構想総合戦略」を踏まえ、地方版総合戦略を定めることが求められています。また、国は地方版総合戦略について、「基本目標における数値目標」と「具体的な施策ごとの重要業績評価指標（KPI）※」を設定し、PDCA（Plan・Do・Check・Action）サイクルを通じた客観的な効果検証を行うことを求めています。

区では、第3次みどりの風吹くまちビジョンを地方版総合戦略に位置づけ、施策の効果を客観的に検証するため、練馬区版総合戦略に係る数値目標および重要業績評価指標を設定します。

※KPI＝ Key Performance Indicatorの略

基本目標：Ⅰ 子どもたちの笑顔輝くまち

戦 略 計 画	指 標	目 標 値 原則：令和8年度末	現 状 値 原則：令和5年度末	令和6年度末の実績	令和7年度末の実績
計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現	保育所等入所希望者受入率	100% (令和9年4月1日現在)	100% (令和6年4月1日現在)	100% (令和7年4月1日現在)	99.9% (令和8年4月1日現在)
計画2 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実	保健相談所で実施する生後2か月児相談の内容が参考になったと思う保護者の割合	80%	—	98.6%	97.7%
計画3 学齢期の子どもや若者の居場所の充実	ねりっこ学童クラブ入会希望者受入率	100% (令和9年4月1日現在)	97.5% (令和6年4月1日現在)	99.2% (令和7年4月1日現在)	99.3% (令和8年4月1日現在)
計画4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成	自分の考えを上手く伝えられるよう、工夫して発言や発表をすることができる児童生徒の割合	児童:70% 生徒:75%	児童:67.6% 生徒:73.5%	児童:70.7% 生徒:74.2%	児童:73.8% 生徒:70.5%

基本目標：Ⅱ 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

戦 略 計 画	指 標	目 標 値 原則：令和8年度末	現 状 値 原則：令和5年度末	令和6年度末の実績	令和7年度末の実績
計画5 高齢者地域包括ケアシステムの深化・推進	地域包括支援センターの相談件数	年間220,000件	年間230,652件	年間214,352件	年間203,163件
計画6 元気高齢者の活躍と健康づくり・フレイル予防の推進	要介護認定率（第9期練馬区高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画）	22.2%以下 (令和8年9月末)	22.0% (令和5年9月末)	22.3% (令和6年9月末)	22.5% (令和7年9月末)

基本目標：Ⅲ 安心を支える福祉と医療のまち

戦 略 計 画	指 標	目 標 値 原則：令和8年度末	現 状 値 原則：令和5年度末	令和6年度末の実績	令和7年度末の実績
計画7 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備	作業所平均工賃月額	18,000円	17,827円	19,596円	19,545円
計画8 ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援	生活保護受給者および生活困窮者への就労支援による就職者数	年間650人	年間604人	年間537人	年間645人
計画9 民間ならではの多様な活動と連携した地域福祉の推進	地域福祉コーディネーターが相談を受けた件数	年間2,600件	年間1,668件	年間4,842件	年間9,983件
計画10 安心して医療が受けられる体制の整備	人口10万人あたりの一般療養病床数	373床	333床	349床	367床
計画11 身体とこころの健康づくりを応援	区が実施する胃・肺・大腸がん検診の平均受診率	16%	14.5%	14.8%	17.7%

基本目標：Ⅳ 安全・快適、みどりあふれるまち

戦 略 計 画	指 標	目 標 値 原則：令和8年度末	現 状 値 原則：令和5年度末	令和6年度末の実績	令和7年度末の実績
計画12 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」	「地域防災力の向上、安全・安心な地域づくり」に対する満足評価	70%	65.4%	62.1%	65.5%
計画13 みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備	都市計画道路の整備着手率	68%	66%	67%	68%
計画14 人々の移動を支える交通体系の構築	ホームドア整備駅数	15駅	10駅	12駅	12駅
計画15 快適な住宅都市を実現するまちづくりの推進	地区計画数	53地区	46地区	46地区	47地区
計画16 練馬のみどりを未来へつなぐ	区が整備する公園面積（令和6～8年度）	2.82ha	—	0.62ha	0.96ha
計画17 脱炭素社会の実現に向けた環境施策の展開	区の二酸化炭素年間排出量	現状値からの削減（2030年度までに2013年度216.5万t-CO ₂ から46%削減※）	177万8千t-CO ₂ （令和3年度実績）	173万2千t-CO ₂ （令和4年度実績）	160万2千t-CO ₂ （令和5年度実績）

※ 「練馬区環境基本計画2023」温室効果ガスの削減目標

基本目標：Ⅴ いきいきと心豊かに暮らせるまち

戦 略 計 画	指 標	目 標 値 原則：令和8年度末	現 状 値 原則：令和5年度末	令和6年度末の実績	令和7年度末の実績
計画18 意欲ある事業者の支援と商店街の魅力づくり	練馬ビジネスサポートセンターを利用した創業者数	年間60人	年間55人	年間56人	年間62人
計画19 生きた農と共存するまち練馬	アプリ「とれたてねりま」へのアクセス件数	計1,119,000件	計457,809件	計696,241件	計969,815件
計画20 みどりの中で優れた文化芸術を楽しめるまち	文化芸術イベント参加者数	年間22,000人	年間20,231人	年間25,183人	年間25,346人
計画21 みどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち	ユニバーサルスポーツフェスティバルの参加者数	年間4,100人	年間4,434人	年間4,663人	年間5,551人

基本目標：Ⅵ 区民とともに区政を進める

戦 略 計 画	指 標	目 標 値 原則：令和8年度末	現 状 値 原則：令和5年度末	令和6年度末の実績	令和7年度末の実績
計画22 地域コミュニティの活性化と区民協働の推進	「つながるカレッジねりま」の修了者数	計660名	計366名	計474名	計576名
計画23 DXで区民と区政を直につなぐ	オンライン申請の件数	年間820,000件	年間567,000件	年間688,454件	年間874,536件

第3次みどりの風吹くまちビジョン

アクションプラン

〔年度別取組計画〕

令和7年度末の進捗状況

【表の見方】

戦略計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現							
取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 保育サービスの充実							
(1) 保育所待機児童ゼロの継続	①認可保育所の整備	認可保育所 計207所 (定員17,767人)	検討	検討	検討	A	第3期練馬区子ども・子育て支援事業計画(R7.3策定)」に基づき立野町区有地で認可保育所を整備・運営する事業者を公募し、選定
	②延長保育 計185所	延長保育 計178所	3所開始 (計181所)	2所開始	2所開始 (計183所)	A	委託園 2所
	③上石神井第三保育園の改築による定員増	工事(一部)	工事	工事(完了)	工事(完了)	A	R7.10 開園

① 令和8年度目標

： 「第3次みどりの風吹くまちビジョン アクションプラン〔年度別取組計画〕」に記載されている策定時の内容が記載されています。

② 令和5年度末の現況

： 各事業の令和5年度末時点での取組実績を記載しています。

③ 令和6年度末の実績

： 各事業の令和6年度末時点での取組実績を記載しています。

④ 令和7年度

： 当初計画

「第3次みどりの風吹くまちビジョン アクションプラン〔年度別取組計画〕」に記載されている令和7年度を取組内容を記載しています。

： 実績

各事業の令和7年度末時点での取組実績を記載しています。

⑤ 進捗状況

： 「進捗状況」欄の記号は、下記の内容を表しています。

A+ 計画以上に進んだもの

A 概ね計画どおりのもの

B 遅れや修正が生じたもの

※ 道路事業・まちづくりなど、短期での評価になじまない事業については、「*」を記載しています。

※令和7年度に実施が無い事業については、「-」を記載しています。

I 子どもたちの笑顔輝くまち

戦略計画1 子育てのかたちを選択できる社会の実現

取組名	令和 8 年度目標	令和 5 年度末の 現況	令和 6 年度末の 実績	令和 7 年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 保育サービスの充実							
(1) 保育所待機 児童ゼロの継続	①認可保育所の整備	認可保育所 計207所 (定員17,767人)	検討	検討	検討	A	「第3期練馬区子ども・子育て 支援事業計画(R7.3策 定)」に基づき立野町区有地 で認可保育所を整備・運営 する事業者を公募し、選定
	②延長保育 計185所	計178所	3所開始 (計181所)	2所開始	2所開始 (計183所)	A	委託園 2所
	③上石神井第三保育 園の改築による 定員増	工事(一部)	工事	工事(完了)	工事(完了)	A	R7.10 開園
(2) 障害児保育 および医療的ケ アの充実	私立保育所等における 障害児受入数の拡大	拡大 (95園218人)	拡大 (107園255人)	拡大	拡大 (102園264人)	A	利用児童の卒園等に伴う園 数の減があったものの、受入 数は拡大
	区立保育所における 障害児受入数の拡大	拡大 (60園207人)	拡大 (60園203人)	拡大	拡大 (59園216人)	A	・障害児の受入枠(3名)を廃 止 ・R7.4の1園民営化による園 数の減があったものの、受入 数は拡大
	医療的ケア児への 新たな支援方針に 基づく支援の実施 【戦略計画4－3の再 掲】	新たな支援方針の策 定	実施	実施	実施	A (再掲)	R7支援実績 保育園10園 10名
	医療的行為を必要とす る児童への医療的ケア の充実	実施 (8園8名)	充実	充実	充実	A	新たな支援方針に基づく、看 護師および保育士向けの研 修の充実・環境整備
(3) 保育水準の 維持向上	① 保育人材の確保事業の推進						
	相談会等の充実	実施	充実	充実	充実	A	実施回数 R6:4回、R7:4回 (内、対面での開催の増加 R6:2回、R7:3回)
	区独自の処遇改 善、配置基準	実施	継続	継続	継続	A	国制度の対象外となっている 職員への処遇改善給付など を継続
	②区内全ての保育施 設を対象にした研修の 充実	実施	充実	充実	充実	A	・実施回数の増加 R6:48回、R7:50回 ・中堅園長・中堅保育士への 継続研修の新規実施 等
	③区内全ての保育施 設を対象とした巡回支 援の充実	実施	充実	充実	充実	A	巡回回数の増加 R6:423回、R7:465回

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
2 「練馬こども園」の拡充							
	練馬こども園 計31園	計28園※ ※実園数は26園	7園認定 (計35園) ※実園数は30園	1園認定	4園認定 (計39園) ※実園数は30園	A+	認定園数が計画を上回った。 ※標準型と低年齢型の重複認定が7園、短時間型と低年齢型の重複認定が2園
	練馬こども園と小規模 保育施設等との連携充 実	実施	充実	実施	実施	A	連携に取り組んでいる練馬こ ども園数および取組件数 17園(計43件)
	開設準備経費・家賃手 当補助の実施	—	開始	実施	実施 拡充検討	A	開設準備経費 6園 家賃手当補助 19園 家賃手当補助の対象職員 の要件について、拡充を検討
3 区立幼稚園の今後のあり方の検討							
	今後のあり方の検討結 果を踏まえた実施計画 の策定	学校適正配置 基本方針の策定	検討委員会の 設置 検討	検討	検討	A	検討委員会4回開催
4 子育て支援サービスの拡充							
(1) 子育てのひ ろばの拡充	①子育てのひろば「び よびよ」での休日講習 等の充実	実施	充実	実施	実施	A	・休日講習等の実施 R7:128回
	②地域子ども家庭 支援センター関分室の 開設、子育てのひろば 「びよびよ」の充実	工事(一部)	工事	工事(完了) 開設 充実	工事(完了) 開設 充実	A	R7.10 関分室を開設し、子 育てのひろば「びよびよ」を 週7日に拡大
(2) 練馬こども カフェの充実	練馬こどもカフェ 11か所	計7か所	3か所開始 (計10か所)	1か所開始	2か所開始 (計11か所※)	A+	新規店舗数が計画を上回っ た。 ・開催実績 106回(オンライン含む) 参加親子延べ334組 ※R7.5に1か所閉店
(3) 一時預かり 事業の拡充	① 乳幼児一時預かり事業						
	地域子ども家庭支 援センター関での 受入れ枠拡大	—	調整	拡大	拡大	A	R7.11 地域子ども家庭支援 センター関で、乳幼児一時預 かり事業を週7日に拡大
	石神井公園駅南口 西地区再開発ビル での開設調整	調整	調整	調整	調整	A	開設に向けて調整
	②ベビーシッター利用 支援事業(一時預かり 利用支援)の実施	検討	検討・開始	実施	充実	A+	・障害児およびひとり親家庭 に対する事業を充実(利用上 限時間の拡大等)した。 ・R6実績(R6.7月～R7.3月) 利用児童数 803人 利用時間 35,798時間 ・R7実績 利用児童数 1,592人 利用時間 75,267時間

戦略計画2 子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援							
	妊娠・子育て相談員による全ての妊婦との面談・支援の実施	実施	実施	実施	実施	A	・妊婦面談実施数 5,736件 (実施率99.7%) ・オンライン相談を開始 件数 2,718件
	産後ケア事業の充実	実施	充実	実施	実施	A	ショートステイ 延3,995日 デイケア 延4,967日 産後ケア訪問 延3,631日
	2か月児相談の実施	検討	開始	実施	実施	A	回数:72回 参加組数:964組
	1歳児子育て相談の充実	実施	充実	実施	実施	A	回数:72回 来所者数:1,672人
2 児童相談体制「練馬区モデル」の強化							
	① 迅速かつ一貫した児童虐待への対応強化						
	都区の連携強化 充実	調整	充実	実施	実施	A	・都区合同の検討会議の随時開催 ・虐待通告に基づく都区合同家庭訪問の随時実施 ・支援検討会議等への相互出席 ・都区合同研修の実施
	② 子ども家庭支援センターの体制強化						
	専門職員等の増員	心理9人、福祉33人、 保健師8人、 会計年度任用職員 相談員8人	増員 (5人)	増員	増員 (3人)	A	
	③ 保護者支援の拡充						
	支援プログラムの 充実	充実	充実	実施	実施	A	・都区合同のCAREプログラムの継続実施 ・区職員の専門研修受講
	④ ショートステイ事業の充実						
	親子入所型 ショートステイの 実施	調整	開始	実施	実施	A	R7利用実績 母子2組17日
	子どもショート ステイの充実 (4か所)	実施 (3か所)	充実 (1か所)	実施	実施	A	R7利用実績 延べ2,841人 (4か所および登録家庭)
	〈都による児童相談所の設置・運営〉						
	東京都練馬 児童相談所の設置 ・運営	工事(完了)	設置・運営	運営	運営	A	R6.6 設置、運営開始

戦略計画3 学齢期の子どもや若者の居場所の充実

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 ねりっこクラブの全区立小学校での実施							
	①ねりっこクラブの 拡大	計52校	7校 開始 (計59校)	拡大	拡大 (計62校)	A	
	②ねりっこひろばの充実						
	ねりっこひろば 1年生利用開始 時期の前倒し	検討・準備	試行	実施	実施	A	61校で実施
	ねりっこひろば 冬期終了時刻の 延長	—	検討 一部試行	試行	試行	A	25校で試行
2 障害児および医療的ケアが必要な児童の受入れ体制の充実							
	障害児等受入れ枠の 拡大 11校	支援の単位につき2 名の受入れ ※1つの支援の単位 は児童45人以下	支援の単位につ き3名の受入れ に拡大	継続	継続・拡大	A+	対象校を拡大した。 R6:11校拡大(344枠) R7:4校拡大(379枠) ※()内は全学童クラブの障 害児受入れ枠の合計
	医療的ケア児への 新たな支援方針に 基づく支援の実施 【戦略計画4-3の再 掲】	新たな支援方針の 策定	実施	実施	実施	A (再掲)	R7支援実績 学童クラブ5クラブ 6名
3 学童クラブのICT化							
	電子連絡帳の導入	準備	導入	実施	実施	A	R7.4 新規ねりっこ学童クラ ブ3校にも追加導入
	入会申請のオンライン 手続きの導入	準備	導入	実施	実施	A	オンライン申請率52%(3,975 件)
4 学齢期の子どもたちの居場所の支援							
	開館時間等の拡大 6館	4館	—	—	—	-	—
	中高生向け事業の 充実	検討	実施	充実	充実	A	R7は家庭・養育環境に課題 のある中高生等への支援の 充実を目的とした研修を新た に実施
5 就労支援プログラムの充実							
	支援プログラムの 充実	充実	充実	実施	実施	A	・支援プログラムを受け就職 した方によるセミナー 1回 ・職場体験 R7:53回 ・社会体験 R7:169回
	職場への定着サポート の充実	充実	充実	実施	実施	A	就労後の定期的な面談に加 え、就労した若者同士の座 談会を実施 12回

戦略計画4 夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 教育の質の向上							
(1) ICTを活用した教育内容の充実	①教員全体のICT活用能力の向上	実施	実施	実施	実施	A	・学校別ICT活用推進計画に基づいた教育活動の充実 ・ICT活用推進リーダー研修(5回、500人)
	②指導者用デジタル教科書の導入	一部導入 (全小中学校英語)	小学校へ一部導入 (国語、社会、算数、理科)	中学校へ一部導入 (国語、社会、数学、理科)	中学校へ一部導入 (国語、社会、数学、理科)	A	区立学校における5教科のデジタル教科書の整備が完了
	③教育ネットワーク回線のWi-Fi化	検討	中学校実施	小学校実施	小学校実施	A	区立学校における校内Wi-Fi環境の整備が完了
	④児童生徒用・教員用タブレットパソコンの更新	—	検討	実施	実施	A	処理性能と操作性の向上のために機器を更新
(2) 学校司書の全校配置	学校司書の全校配置	学校図書館管理員の全校配置	検討	全校配置	全校配置	A	R7.4 全校配置
(3) 小中学校の改築等の推進	① 上石神井北小学校 工事(完了)	工事(一部)	工事(完了)	—	—	—	R6.8 工事完了
	② 旭丘小学校 旭丘中学校 工事(完了)	工事(一部)	工事	工事	工事	A	R5.10 着工
	③ 向山小学校 工事(一部)	実施設計(一部)	実施設計(完了)	工事	工事	A	R7.8 着工
	④ 田柄中学校 工事(一部)	実施設計(一部)	実施設計(完了) 工事	工事	工事	A	R6.8 着工
	⑤ 練馬東小学校 工事(一部)	基本設計(完了)	実施設計	実施設計 工事	実施設計(完了) 工事	A	・実施設計 R7.10 完了 ・工事 R7.8 着工
	⑥ 豊溪小学校 工事(一部)	基本設計(完了)	実施設計	実施設計 工事	実施設計(完了) 工事	A	・実施設計 R7.10 完了 ・工事 R7.8 着工
	⑦ 石神井南中学校 長寿命化改修 工事(完了)	基本設計(完了)	実施設計(完了)	工事	工事	A	R7.8 着工
	⑧ 立野小学校 工事(一部)	—	基本設計(完了)	実施設計	実施設計	A	R7.5 開始
	⑨ 上石神井小学校 上石神井中学校 実施設計	—	基本設計(完了)	実施設計	実施設計	A	R7.5 開始
	⑩ 開進第一小学校 長寿命化改修 工事(一部)	—	基本設計(完了)	実施設計	実施設計(完了)	A	R8.3 完了
	⑪ 開進第二小学校 長寿命化改修 工事(一部)	—	基本設計(完了)	実施設計	実施設計(完了)	A	R8.3 完了

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
(3) 小中学校の 改築等の推進	⑫ 大泉学園中学校 実施設計	—	基本設計	基本設計	基本設計(完了)	A	R8.3 完了
	⑬ 中村西小学校 実施設計	—	基本設計	基本設計	基本設計(完了)	A	R8.1 完了
	⑭ 豊玉中学校 長寿命化改修 実施設計	—	基本設計	基本設計	基本設計(完了)	A	R8.1 完了
	⑮ 練馬小学校 基本設計	—	—	—	基本設計	A	入札不調対策として早期に 発注 ⑮R8.1 開始 ⑯R8.1 開始 ⑰R7.12 開始 ⑱R7.12 開始
	⑯ 大泉第二小学校 基本設計	—	—	—	基本設計	A	
	⑰ 大泉第三小学校 長寿命化改修 基本設計	—	—	—	基本設計	A	
	⑱ 石神井西中学校 長寿命化改修 基本設計	—	—	—	基本設計	A	
(4) 小中学校体 育館等の空調設 備の整備	設置完了 計98校	計75校	17校 (計92校)	5校	6校	A	R6に改築工事の遅れにより 延期した旭丘中学校にも設 置し、全校設置が完了
	普通教室の空調設備 更新と武道場への空調 設備設置	検討	検討・調査	調査	調査・実施	A+	昨今の猛暑等を考慮し、可 能な限り早期に更新・設置が 完了するよう、6校で空調設 備を前倒しして整備
(5) 小中学校ト イレの改修	工事完了 計47校	計28校	6校 (計34校)	6校	7校 (計41校)	A	R6に入札不調により延期し た八坂小の工事が完了
(6) 区立学校の 適正配置	適正配置の実施に向け た調整	新たな基本方針の 策定	実施計画(素案) の公表	調整	実施計画の策定 調整	A	R7.9 策定
(7) 若手教員の 育成の強化	若手教員研修の充実	実施	実施・充実	充実	充実	A	・教育アドバイザー(元校長) による訪問型研修 (初年次)年3回 (2年次)年2回 (3年次)年1回 ・教育アドバイザーによる指 導助言時間の増加
	教育アドバイザーの 配置拡大	拡大(12名)	—	拡大	拡大(13名)	A	R7.4 1名増
(8) 教員の働き 方改革	① サポート人材等の 配置拡大	拡大 (副校長補佐92名、 SSS123名、支援員 256名)	拡大 (副校長補佐94 名、SSS119名、 支援員309名)	拡大	拡大 (副校長補佐98 名、SSS118名、 支援員331名)	A	SSSは減員したが、一部SSS の勤務時間を拡大
	② 部活動指導員の 配置拡大	拡大(13名)	拡大 (23名)	拡大	拡大 (37名)	A	
	③ ICTを活用した校務改善						
	校務用パソコンの 利用環境整備	検討	準備	実施	実施	A	校務用パソコンをモバイル化 し、校内における柔軟な利用 環境を整備
	諸表簿の電子化	検討	準備	実施	実施	A	印刷・保管・参照に係る業務 を、諸表簿の電子化により効 率化
	クラウド型校務支援 システムへの移行 検討	検討	検討	検討	検討	A	クラウド型校務支援システム の導入に向け、課題分析等 の検討に着手
(9) 部活動の地 域移行	部活動の地域移行	検討	検討	検討	検討	A	・部活動在り方検討委員会を 3回実施 ・R7.6～10 試行事業実施

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
2 家庭や地域と連携した教育の推進							
(1)家庭や地域との協働による学校運営と教育活動の推進	地域と協働した学校運営						
	学校運営協議会制度の導入・拡大	検証	3校導入	実施 新たな導入校の準備	実施 新たな導入校の準備	A	6校導入 (計9校)
(2)学校安全対策の充実	門扉への電気錠の設置 95校	31校	46校	3校	17校	A	R6に入札不調により延期した中学校14校の設置を完了(計94校)
	学校、保護者、地域との連携を強化した対策の充実	実施	充実	充実	充実	A	児童・生徒、教職員、保護者等を対象とした訓練、講習会をR7は42施設で延べ48回実施(R6は40施設で延べ50回)
3 支援が必要な子どもたちへの取組の充実							
(1)特別支援教育に係る新たな方針の策定	特別支援教育に係る新たな方針の策定、実施	—	方針の策定	実施	実施	A	特別支援教育実施方針に基づき、以下を実施 ・知的障害学級・自閉症・情緒障害学級の開設計画の決定 ・就学前教育相談の試行、就学相談のオンライン化および書類審査の拡充 ・教育福祉課の新設
(2)学校等における医療的ケア児の新たな支援方針の策定	医療的ケア児への新たな支援方針に基づく支援の実施	新たな支援方針の策定	実施	実施	実施	A	R7支援実績 小学校12校 13名 中学校1校 1名 幼稚園1園 1名
(3)不登校対策の充実	スクールソーシャルワーカーの支援体制の充実	—	充実	実施	実施	A	R6から統括スクールソーシャルワーカー(常勤保健師)配置1名
	ICTを活用した相談・学習支援の充実	実施	支援環境の構築・試行	試行・検証	試行・検証	A	メタバースを活用した学習・相談支援の試行実施および利用者アンケートの実施
	校内別室指導支援員の配置	試行	試行・検証	実施	実施	A	・小中学校全校に校内別室指導支援員を配置 ・学校へのアンケート等を基に、不登校傾向の児童生徒への効果を検証
(4)ヤングケアラーへの支援の充実	学校とスクールソーシャルワーカーの連携による早期発見の充実	実施	充実	実施	実施	A	・ふれあい月間時の調査(年3回) ・子どもや支援者向けの啓発 ・R6に充実したスクールソーシャルワーカーによる学校訪問を引き続き実施し、ヤングケアラーの状況を継続的に把握
	ヤングケアラーコーディネーターの配置	検討	配置	継続	継続	A	4地域ごとに1人配置に加え、社会福祉協議会に18歳以上のヤングケアラーのサポートを行う「若者ケアラー・コーディネーター」を配置
	一人ひとりに応じた支援の実施	実施	充実	実施	実施	A	ヤングケアラー支援連携会議を実施(計2回開催)

Ⅱ 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち

戦略計画5 高齢者地域包括ケアシステムの深化・推進

取組名	令和 8 年度目標	令和 5 年度末の 現況	令和 6 年度末の 実績	令和 7 年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 令和 7 年に向けた相談支援体制の強化							
(1) 生活支援体制整備事業の拡充	① 生活支援コーディネーター体制の拡充	2人体制 4地区	27人体制 27地区	27人体制 27地区	27人体制 27地区	A	
	② 高齢者と地域団体とのコーディネート件数 年間300件	—	年間458件	年間300件	年間565件	A+	生活支援コーディネーターが集会などに積極的に参加し、新たな地域団体とのつながり等を設けることで、高齢者の活動の幅が広がった。
	③ 地域資源情報の登録・共有（介護サービス事業所を除く）	—	566件	270件 （計810件）	253件 （計819件）	A+	高齢者の活動先に加え、配食事業、三療サービスなど高齢者の生活に関わる事業者に対し、ミルモネットの登録勧奨を丁寧に行ったことで、登録件数が増加した。
(2) 地域包括支援センターの増設・移転・担当地域見直し	増設場所の決定	2か所増設 計27か所	検討	決定	検討	B	増設場所の検討に時間を要し、決定に至らなかった。
	5か所移転	1か所移転準備	4か所移転	3か所移転 1か所移転準備	1か所移転準備	A	・R6に計画を前倒しし4か所を移転 ・R8.4 第2育秀苑包括をみらい青空へ移転(5か所目の移転)
	担当地域見直し (石神井地区)	—	担当地域見直し (石神井地区)	—	—	—	—
(3) 高齢者見守りの推進	① 高齢者在宅生活あんしん事業 年間2,700人	年間2,344人	年間2,366人	年間2,600人	年間2,412人	B	介護施設への入所等に伴う利用終了者と、新規利用者が同数程度であったことから、総利用者数が伸びなかった。
	② 終活相談窓口の設置【戦略計画9-3の再掲】	検討	開始	実施	実施	A (再掲)	相談人数 187人 相談件数 延353件

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
2 認知症高齢者やその家族への更なる地域支援の充実							
	もの忘れ検診の充実	実施	充実	実施	実施	A	受診者数 1,019人 個別支援者数 421人
	介護サービス事業所と 連携した相談窓口	—	試行	実施	実施	A	相談件数 37件
	介護・医療事業者連携	実施	実施	実施	実施	A	医療と介護の相談窓口連絡 会を実施(24回)
3 介護保険施設等の整備							
(1) 特別養護老人ホーム等の施設の整備	① 特別養護老人ホーム 計38施設 (定員2,949人)	計37施設 (定員2,761人)	調整	大泉ケアハウスの廃止による増 床(50人分)	大泉ケアハウスの廃止による増 床(50人分)	A	・R8.3 ケアハウスから特養 への機能転換(大規模改修 工事)完了 ・計37施設(定員2,811人)
	② ショートステイ (短期入所生活介護) 計43施設 (定員440人)	計42施設 (定員427人)	調整	—	—	-	—
	③ 都市型軽費老人ホーム 計20施設 (定員386人)	計16施設 (定員310人)	1施設 (20人分)	1施設 (20人分)	0施設	B	・R7開設予定の公募を行っ たが、応募が無かった。 ・R8以降の開設に向けて整 備事業者を選定済み(1法 人) ・計17施設(定員330人)
(2) 特別養護老人ホーム大規模改修費補助	大規模改修費補助						
	大泉特養 改修費補助実施	補助要綱策定	実施	実施	実施	A	R8.3 ケアハウスから特養 への機能転換(大規模改修 工事)完了
	関町・富士見台特 養合築費補助実施	協議・調整	協議・調整	補助要綱策定	調整	B	補助要綱の検討に時間を要 し、策定に至らなかった。
	民設特養 補助要綱策定 2施設改修費補助 実施	検討	検討	策定	調整	B	補助要綱の検討に時間を要 し、策定に至らなかった。
(3) 練馬光が丘病院跡施設における複合施設の整備【戦略計画10-1の再掲】	開設	工事(一部)	工事 (完了)	開設	開設	A (再掲)	R7.4 開設
(4) 住まい確保支援事業の実施	住まい確保支援事業 伴走型支援の実施	実施	実施	実施	実施	A	居住支援協議会の開催 2回 空き室物件の情報提供およ び伴走型支援 ・物件情報提供件数 98戸 ・伴走型支援件数 63件

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
4 在宅生活を支える医療と介護サービス基盤の整備							
	① グループホーム 計43か所 (定員743人)	計39か所 (定員680人)	1か所 (9人分)	1か所 (18人分)	0か所	B	・事業者からの応募がなかったことで、整備に至らず、R8以降に開設する事業者の選定に留まった。 ・計40か所(定員689人)
	② 定期巡回・随時対応型訪問介護看護 17か所	15か所	—	—	—	—	—
	③ 看護小規模多機能型居宅介護 計12か所 (定員344人)	計8か所 (定員228人)	1か所 (29人分)	2か所 (58人分)	1か所 (29人分)	B	・残り1か所については事業者からの応募がなかったことで、整備に至らず、R8以降に開設する事業者の選定に留まった。 ・R7.4 光が丘ライフプラザ開設 ・計10か所(定員286人)
5 介護人材の確保・育成・定着							
	練馬福祉人材育成・研修センター事業の実施	実施	実施	実施	実施	A	人材確保事業(就職セミナー・就職面接会、養成研修、区民向け基礎研修) 33回 人材育成事業(練馬区ケアマネジメント体制強化事業を含む研修) 147回
	介護従事者養成研修の実施 修了者 年間150人	実施 (年間150人)	実施 (年間120人)	実施 (年間150人)	実施 (年間152人)	A	5月コース 50人 9月コース 44人 12月コース 58人
	資格取得費用助成の充実 利用者 年間355人	実施 (年間330人)	充実 (年間277人)	実施 (年間355人)	実施 (年間287人)	B	事業者立替払いの導入および初任者研修受講料助成の補助率引上げを実施したが、周知期間が短く、助成人数が伸びなかった。 介護職員初任者研修受講料助成 53人 介護職員実務者研修受講料助成 134人 介護福祉士資格取得費用助成 81人 介護支援専門員法定研修費助成 新規 9人 主任介護支援専門員法定研修費助成 新規 10人
	介護福祉士養成施設の開設 【戦略計画10-1の再掲】	工事(一部)	工事(完了)・生徒募集	開設	開設	A (再掲)	R7.4 開設
	介護福祉士養成施設卒業生の定着支援	検討	調整	実施	実施	A	21名が2事業所とマッチング
	介護福祉士養成施設の宿舎借り上げ支援事業の実施	検討	調整	開始	開始	A	支援実績 19人
	元気高齢者介護施設業務補助事業の充実 【戦略計画6-1の再掲】	実施	充実	充実	充実	A (再掲)	・新たに4施設が利用を開始したが、事業所の統廃合等により5施設が利用終了となった。 R6 利用施設数 44施設 就業者数 71人 R7 利用施設数 43施設 就業者数 70人

戦略計画6 元気高齢者の活躍と健康づくり・フレイル予防の推進

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 元気高齢者の活躍の場を拡大							
	①元気高齢者介護施設業務補助事業の充実	実施	充実	充実	充実	A	・新たに4施設が利用を開始したが、事業所の統廃合等により5施設が利用終了となった。 R6 利用施設数 44施設 就業者数 71人 R7 利用施設数 43施設 就業者数 70人
	②スマホ相談員の養成・派遣の実施	養成・試行	養成・実施	実施	実施	A	相談会実施回数 96回 (参加人数496人)
2 シニアセカンドキャリア応援事業の充実							
	シニアセカンドキャリア応援事業の充実	実施	充実	実施	実施	A	セミナー開催数 6回 セミナー参加者数 154人
3 街かどケアカフェの充実							
	① 常設型 街かどケアカフェの実施 計9か所	計6か所	2か所開設準備	2か所開設 1か所開設準備	2か所開設 1か所開設準備	A	R7.4 2か所開設 ・街かどケアカフェあじさい ・街かどケアカフェいちょう R8.4 1か所開設 ・街かどケアカフェみらい青空
	② 地域サロン型 計41か所	計32か所	5か所増 (計37か所) 支援事業 開始	3か所増 実施	5か所増、 1か所減 (計41か所) 実施	A+	5団体(高齢者の集いの場等の地域サロンを運営している地域団体、介護事業者)との協議が整った。 ・1団体(介護事業者)と協定終了となった。 ・運営団体に対する経費助成 21件
	③ 出張型 街かどケアカフェ事業の充実	充実	充実	実施	実施	A	リハビリ専門職による転倒防止講座の実施 54回(798人)

取組名	令和 8 年度目標	令和 5 年度末の 現況	令和 6 年度末の 実績	令和 7 年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
4 フレイル予防の充実							
	①フレイル予防アプリ「フィット&ゴー」の充実	構築、配信	充実	充実	充実	A	・体力測定データ入力 区内で開催される体力測定 会で測定した数値をアプリ上 で登録できる機能の開発着 手 ・BIツール拡張 体力測定データをBIツールに も取り込み、分析機能を追加
	②公衆浴場活用事業「フロ・マエ・フィットネ ス」の充実	開始	充実	実施	実施	A	9か所 140回実施 参加者数 1,843人
	③はつらつシニアクラ ブの実施	実施	実施	実施	実施	A	18か所 30回実施 参加者数 998人
5 デジタル格差解消を目指した取組の推進							
	①高齢者向けスマート フォン教室の充実	開始	充実	充実	充実	A	・公設掲示板での周知の開 始 ・スマホ教室参加者の習熟 度に応じた説明内容の変更・ 調整
	②相談窓口の設置	—	開始	実施	実施	A	相談人数 延べ1,884人
	③スマホ相談員の養 成・派遣の実施 【戦略計画6-1の再掲】	養成・試行	養成・実施	実施	実施	A (再掲)	相談会実施回数 96回 (参加人数496人)
6 「高齢者みんな健康プロジェクト」の拡充							
	①実施体制の強化	調整	充実	実施	実施	A	R6に体制を強化し、継続 ・企画調整担当職員(保健 師) 2人 ・高齢者保健指導専門員 8人
	②個別訪問事業の充 実	実施	充実	実施	実施	A	訪問支援実数 473人 延べ支援件数 893件
	③講座・教室事業の充 実	実施	充実	実施	実施	A	実施回数 234回 参加者数 2,810人
	④練馬区薬剤師会との 連携による服薬指導・ 健康相談の実施	検討	開始	実施	実施	A	相談者数 42人

Ⅲ 安心を支える福祉と医療のまち

戦略計画7 障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 重度障害者への支援の充実							
(1) 住まいの確保	旧石神井町福祉園用地での重度障害者グループホーム等の開設	旧石神井町福祉園除却工事 関係機関調整・設計	設計工事	工事開設	工事	B	設計の大幅な見直しにより着工が当初より1～2か月遅れ、開設時期に遅れが生じた。 R8.3 竣工 R8.4 指定申請 R8.5 開設
(2) 地域生活支援拠点の整備	① 障害者地域生活支援センターを中心とした「面的整備型」の充実	実施	充実	充実	充実	A	関係者連絡会での事例共有、相談支援従事者会でのマニュアル等の周知により、各従事者の対応力向上に繋げ、相談体制を充実
	② 重度障害者グループホームと一体となった「多機能型」						
	旧石神井町福祉園用地での開設【戦略計画7-1の再掲】	旧石神井町福祉園除却工事 関係機関調整・設計	設計工事	工事開設	工事	B (再掲)	設計の大幅な見直しにより着工が当初より1～2か月遅れ、開設時期に遅れが生じた。 R8.3 竣工 R8.4 指定申請 R8.5 開設
(3) 共生型サービスを活用したショートステイの充実	実施施設の拡大	1事業所で実施	拡大に向けた調整	1事業所増	1事業所増	A	R7.10 開始(光が丘ライフプラザ)
2 医療的ケアが必要な障害者への支援の充実							
(1) 医療的ケアが必要な障害者の通いの場の充実	三原台二丁目用地での多機能型施設の誘致 関係機関調整・設計	三原台二丁目用地の取得	事業者選定 関係機関調整	関係機関調整・設計	関係機関調整・設計	B	整備費および運営費が当初の見込みを上回る見通しとなり、整備・運営事業者からは、R8に予定していた実施設計の見送りと、事業実施時期の見直しの申し出があった。 ・整備、運営事業者との調整 ・東京都との協議 等
	関町福祉園用地での生活介護事業所等の誘致 事業者選定 関係機関調整	—	—	事業者選定 関係機関調整	事業者選定 関係機関調整	A	・整備運営事業者の選定 ・大泉学園町福祉園廃止後に同施設を一時移転先として活用する予定だが、廃止時期が変更となったため、当初スケジュールの変更が見込まれる。
	重症心身障害者の通所定員の拡大 定員35名	定員30名	定員31名 (1か所拡大)	定員32名 (1か所拡大)	定員32名 (1か所拡大)	A	Leaves練馬高野台の通所定員を1名拡大(計7名)
(2) 医療的ケアに対応したショートステイの充実	医療型ショートステイの拡大	調整	調整	調整	調整	A	実施施設の拡大について事業者と協議を実施
(3) 医療的ケア児とその家族の相談支援の充実	①コーディネーターによる相談支援の充実	開始	充実	実施	実施	A	相談件数 1,523件 そのうち、医療的ケア児等コーディネーターへ補助した件数 1件
	②ペアピア相談員による相談支援の実施	開始	実施	実施	実施	A	相談件数 5件

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
3 重度化・高齢化対応と日中活動後の支援の充実							
(1) 福祉作業所 における生活介護事業の開始	福祉作業所における生活介護事業の開始(3か所)	福祉作業所における生活介護事業の開始(1か所)	1か所開始 1か所調整 (2か所)	1か所開始 1か所調整	1か所開始 1か所調整	A	・R7.4 白百合福祉作業所事業開始 ・かたくり福祉作業所 事業開始に向けて事業者と調整 ・計3か所
(2) 日中活動後の支援の充実	日中活動後の施設の活用	—	検討	1か所調整	1か所調整	A	障害者地域生活支援センターと調整し、R8から日中活動後の時間帯に学びと余暇に関するプログラムを充実する。
	移動支援の充実	実施	実施	充実	充実	A	R6 延べ利用者数 11,738人 R7 ・日中活動先から余暇支援を利用できる回数を拡充(月5回→月10回) ・延べ利用者数 12,700人
4 就労支援の充実							
	① 就労支援の充実						
	特別支援学校およびレインボーワークから一般就労した年間の障害者数 年間98人	年間83人	年間77人	年間91人	年間75人	B	就労支援機関を利用せずに就労した方が増加する一方、レインボーワークにおいては、就労者数がR6よりも向上したものの、就労決定までに時間を要するケースが増加した。
	初期集中支援体制の強化	実施	実施	強化	強化	A	レインボーワーク支援員を1名増員し、特に離職率の高い就労初期の対象者へ手厚く支援
	② 重度障害者等就労支援事業の実施	検討	開始	実施	実施	A	利用者数 2名(サービス延利用 247.5時間) 計画作成 1件
	③ 就労支援の充実/福祉的就労への支援						
	経営コンサルタント等活用の支援 年間5施設	実施 (年間5施設)	実施 (年間5施設)	実施 (年間5施設)	実施 (年間5施設)	A	・5施設に経営コンサルタントを派遣 ・機運醸成のため、経営コンサルタントを派遣した5施設による実績報告会を開催(1回、15名参加) ・高い工賃実績を上げている施設の見学研修会を開催(1回、16名参加)
	ICTを活用した工賃向上支援の実施	—	検討	実施	実施	A	SNS活用による自主生産品販路拡大のための講座を開催(2回、15事業所参加)
	④ 農福連携の取組件数 計46件	計43件	3件 (計40件)	1件	3件 (計36件)	A	・新規3件 ・取組終了7件

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
5 障害特性に応じたきめ細やかな対応							
(1) 障害者の意思疎通支援事業の充実	ICT相談窓口の充実	実施	充実	充実	充実	A	相談の傾向に応じ、タブレット等の入力をサポートする機器やコミュニケーションツールを充実 相談件数 延54件
	遠隔手話通訳設置場所の拡大	検討	拡大	拡大	拡大	A	設置場所8か所を追加(地域包括支援センター) 6年度 40か所 7年度 48か所
	コミュニケーションサポーター養成研修の実施 年間40人	実施 (年間40人)	実施 (年間30人)	実施 (年間40人)	実施 (年間22人)	B	研修参加者 ・区民向け :12名 ・事業者向け:10名 事業者が参加しやすいよう研修日程を設定するとともに、練馬福祉人材育成・研修センターと連携して周知を行ったが、参加者数は伸び悩んだ。
	条例紹介動画の作成・手話言語の普及啓発	検討	作成・実施	実施	実施	A	条例の内容や手話等のコミュニケーション方法を紹介する動画をイベント等で放映
(2) 障害児一時預かり事業の実施	障害児一時預かり事業の実施 利用者数延1,000人	実施 (利用者数延876人)	実施 (利用者数延782人)	実施 (利用者数延950人)	実施 (利用者数延744人)	B	周知が進み、利用登録者数は増えたが、障害児保育の拡充により就園できる児童が増えたことで、平日の利用者数が減少した。 令和7年10月から、区内の放課後等デイサービス事業所を活用し、医療的ケアが必要な障害児者の居宅外での一時預かりを新たに開始した。
(3) 介護人材の確保・育成・定着【戦略計画5-5の再掲】	練馬福祉人材育成・研修センター事業の実施	実施	実施	実施	実施	A (再掲)	人材確保事業(就職セミナー・就職面接会、養成研修、区民向け基礎研修) 33回 人材育成事業(練馬区ケアマネジメント体制強化事業を含む研修) 147回
(4) ペアレントトレーニングの実施・障害児のきょうだい児支援	① ペアレントトレーニング等の実施	—	検討	実施	実施	A	子どもへの肯定的な働きかけや子育てのポイント、環境の調整等を学ぶ講座(ペアレントプログラム)を実施 (1クールあたり全7回 2クール実施)
	② 障害児のきょうだい児支援の実施	—	検討	実施	実施	A	レクリエーション事業を実施 (2回)
(5) 精神障害者等への支援の充実	長期入院患者の地域移行・定着の支援	実施	調査実施・分析	更なる支援策の検討	更なる支援策の検討	A	・地域移行支援制度の利用促進に向けた課題の検討 ・区内精神病院(3か所)に対し長期入院に関する調査を実施 ・関係機関会議を開催(1回)

戦略計画8 ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 ひとり親家庭自立応援プロジェクトの充実							
	転宅費用助成の実施	検討	開始	実施	実施	A	助成件数18件
	ひとり親家庭ホームヘルプサービスの充実	実施	充実	充実	充実	A	レスパイト利用を開始するとともに支給対象を離婚協議中または計画中で別居している世帯(実質ひとり親世帯)に拡大
	離婚前後親支援講座の実施	検討	開始	実施	実施	A	R7.11実施(オンライン)受講者数28人
	ADR(裁判外紛争解決手続)費用助成の充実	検討	充実	実施	実施	A	助成件数2件
2 生活困窮者への支援体制の強化							
	生活サポートセンターでオンライン相談を実施	検討	開始	実施	実施	A	実績3件
	AIチャットボットによる情報提供	検討	開始	実施	実施	A	質問回数 293回 回答回数 293回
	石神井庁舎での相談・アウトリーチ相談の実施	実施	実施	実施	実施	A	・石神井地域における相談47回 延79名 ・自宅等への訪問や支援機関等への同行 延733名
	石神井公園駅南口西地区の再開発ビルへの生活サポートセンター設置に向けた準備	調整	調整	調整	調整	A	内装やレイアウトに関する協議・調整
3 生活保護受給世帯に対する自立支援の充実							
	就労支援の推進	実施	充実	充実	充実	A	・就労サポーター11人→12人 ・就職者数645人
4 困難な問題を抱える女性への支援の強化							
	困難女性支援に関する基本計画の策定に基づく支援の実施	検討	策定	実施	実施	A	・支援調整会議の開催(計13回) ・ミドルステイ事業を開始
	若年女性のための居場所事業の実施	検討	検討	実施	実施	A	・居場所事業の開催(計12回) ・若年女性のためのLINEでの相談事業を開始

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
5 児童相談体制「練馬区モデル」の強化【戦略計画2-2の再掲】							
	① 迅速かつ一貫した児童虐待への対応強化						
	都区の連携強化 充実	調整	充実	実施	実施	A (再掲)	・都区合同の検討会議の随時開催 ・虐待通告に基づく都区合同家庭訪問の随時実施 ・支援検討会議等への相互出席 ・都区合同研修の実施
	② 子ども家庭支援センターの体制強化						
	専門職員等の増員	心理9人、福祉33人、 保健師8人、 会計年度任用職員 相談員8人	増員 (5人)	増員	増員 (3人)	A (再掲)	
	③ 保護者支援の拡充						
	支援プログラムの 充実	充実	充実	実施	実施	A (再掲)	・都区合同のCAREプログラムの継続実施 ・区職員の専門研修受講
	④ ショートステイ事業の充実						
	親子入所型 ショートステイの 実施	調整	開始	実施	実施	A (再掲)	R7利用実績 母子2組17日
	子どもショート ステイの充実 (4か所)	実施 (3か所)	充実 (1か所)	実施	実施	A (再掲)	R7利用実績 延べ2,841人 (4か所および登録家庭)
	6 ヤングケアラーへの支援の充実【戦略計画4-3の再掲】						
	学校とスクールソーシャルワーカーの連携による早期発見の充実	実施	充実	実施	実施	A (再掲)	・ふれあい月間時の調査(年3回) ・子どもや支援者向けの啓発 ・R6に充実したスクールソーシャルワーカーによる学校訪問を引き続き実施し、ヤングケアラーの状況を継続的に把握
	ヤングケアラー コーディネーターの 配置	検討	配置	継続	継続	A (再掲)	4地域ごとに1人配置に加え、社会福祉協議会に18歳以上のヤングケアラーのサポートを行う「若者ケアラー・コーディネーター」を配置
	一人ひとりに応じた支援の実施	実施	充実	実施	実施	A (再掲)	ヤングケアラー支援連携会議を実施(計2回開催)

戦略計画9 民間ならではの多様な活動と連携した地域福祉の推進

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 地域活動の推進							
	①「つながるカレッジねりま(福祉分野)」の実施	実施	実施	実施	実施	A	・全30日の講義を実施 ・卒業後、地域活動に繋がるための個人面談を実施 ・地域活動マッチングイベントを開催
	②生活支援コーディネーター体制の拡充【戦略計画5-1の再掲】	2人体制 4地区	27人体制 27地区	27人体制 27地区	27人体制 27地区	A (再掲)	
	③ ユニバーサル社会づくりの推進						
	講座の充実	実施	充実	充実	充実	A	大人向け地域講座 R6 4回 R7 6回 ステップアップ講座 R6 2回 R7 2回
	体験教室の充実	実施	実施	充実	充実	A	受け入れ枠を拡充。障害者施策推進課の事業と連携し、授業プログラムを増やしたほか、校長会に加え副校長会でも周知を行った。 R6 小学校10校、学校外2回 R7 小学校22校、学校外2回
2 重層的な支援体制の強化							
	①アウトリーチ型の支援体制の強化	開始 (2人体制)	充実 (4人体制)	実施	実施	A	支援関係機関等へつないだ件数 150件 個別訪問 123件
	②社会参加に向けた居場所支援の充実	開始	実施	実施	充実	A+	R8開設を計画していたあすはステーション大泉をR7.7に前倒しで開設した。 あすはステーション練馬(居場所) 利用者数98名 延601名 あすはステーション大泉(居場所) 利用者数55名 延343名
3 権利擁護支援事業の充実							
	終活相談窓口の設置	検討	開始	実施	実施	A	相談人数 187人 相談件数 延353件
	権利擁護事業の充実	検討	充実	充実	充実	A	・後見人の選択肢を拡充し、適切な後見人の選任につなげるため、市民後見人を養成 ・市民後見人の活動を支える体制強化のため、随時後見監督マニュアルを改訂し、後見監督業務の仕組みと機能を一層充実
4 再犯防止を推進するための取組							
	再犯防止推進計画の策定に基づく支援の実施	検討	策定	実施	実施	A	R8.5.1号の区報において保護司特集記事を掲載。庁内外に向けて再犯防止推進の重要性を周知・啓発
	再犯防止支援会議の設置、個別支援の実施	検討	検討	設置	設置	A	保護司会と連携し、練馬区再犯防止支援会議を設置。年2回開催

戦略計画10 安心して医療が受けられる体制の整備

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 練馬光が丘病院跡施設における複合施設の整備							
	開設	工事(一部)	工事 (完了)	開設	開設	A	R7.4 開設
	改修工事費負担金の 支出(完了) 設備整備費補助(完了)	—	・改修工事費負担金の支出に向けた協議 ・設備整備費補助	—	改修工事費負担金の支出	A	R6の支出を予定していたが、工事の遅れに伴い、R7に支出
2 災害時や感染症拡大時に備えた医療体制の整備							
	調整・協議	調整・協議	調整・協議	調整・協議	調整・協議	A	順天堂練馬病院と調整・協議
3 新たな病院整備の検討							
	関係機関との 調整・協議	調整・協議	調整・協議	調整・協議	調整・協議	A	関係機関と調整・協議
4 在宅医療提供体制の充実							
	練馬区医師会医療連携・在宅医療サポートセンターと連携した在宅医療提供体制の充実	実施	充実	実施	実施	A	・練馬区医師会在宅医療推進強化事業小委員会へ参加 ・在宅医療休日夜間診療体制のモデル事業の実施 ・他科連携支援モデル事業の実施
	ACPの普及啓発	—	開始	実施	実施	A	・ACP周知セット配布数(区民向け) 約60,000部 ・ACP勉強会(専門職向け) 参加人数 第1回45名 第2回39名
5 練馬区感染症ネットワークの推進							
	練馬区感染症ネットワーク会議の開催	開催	実施	実施	実施	A	・会議1回開催(web) ・会議参加機関に新型インフルエンザ等対策行動計画改定における意見照会 ・定期的な情報共有

戦略計画11 身体とこころの健康づくりを応援

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 区の特徴を生かした健康づくり							
	練馬健康管理アプリ「ねりまちてくてくサブリ」						
	コンテンツの充実	充実	充実	充実	充実	A	・R6掲載分に加え、新たに健康コラムを4回分掲載 ・事業者の撤退により、アプリ稼働終了
	健康インセンティブ事業の実施	実施	実施	実施	実施	A	・健康キャンペーン(計4回)
	「ちゃんとごはん」プロジェクトの拡充						
	対象施設の拡大	実施	拡大	実施	拡大	A+	新たに6施設で実施し、対象施設を拡大した。 乳幼児親子から高齢者まで様々な参加者による事業を実施 R6 15回 R7 27回
食育応援店等との連携	—	開始	充実	充実	A	高松みらいのはたけで、「ちゃんとごはん」プロジェクトを2回実施し、新たに食育応援店のおすすめメニューの活用などをプログラムに導入	
2 ナッジ理論や健診データを活用した受診勧奨							
	受診率向上に向けたがん検診等案内の工夫	検証	実施	実施	実施	A	・健康診査の対象者にごがん検診受診券を同封し一斉発送 ・ナッジ理論を用いた封筒および案内冊子を活用
	個別勧奨の実施	計画作成準備	計画作成・実施	実施	実施	A	受診勧奨通知を発送(対象者150名)
3 がん対策の推進							
(1)健康診査とがん検診における同時受診の拡充	同時受診可能な医療機関の充実	現状把握と課題の整理	協議	充実	充実	A	練馬区医師会を通して健診(検診)協力医療機関に同時受診拡充の協力を依頼(R8同時受診新規開始3機関)
(2)がん患者および家族の支援	①ウィッグ等購入費用の助成	準備	開始	実施	実施	A	購入費用助成延455人
	②がん患者等支援連絡会の開催	実施	実施	実施	実施	A	年2回(7月、1月)
	③順天堂練馬病院がん相談支援センターとの連携事業の充実	実施	充実	充実	充実	A	がん征圧月間1回 がん予防啓発講演会1回 図書館への冊子配布3回 上記三つの取り組みに加えて新たに地域包括支援センターへの冊子配布1回
	④がんに関する相談窓口等情報の周知、普及啓発(リーフレットの作成)	—	作成・実施	実施	実施	A	「練馬区がんサポートブック」5,000部配布 相談先の特徴を盛り込んだ内容に改訂

取組名	令和 8 年度目標	令和 5 年度末の 現況	令和 6 年度末の 実績	令和 7 年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
4 こころの健康問題を抱える方等への支援							
	NPO法人と連携した相談支援の実施	—	開始	実施	実施	A	支援件数4件
	LINEやアプリ等を活用した情報発信の強化	・LINE等を活用した相談窓口の周知 ・コラムの掲載	充実	充実	充実	A	・ギャンブル等依存症問題啓発週間の周知を開始 ・専門家によるコラム(2テーマ)をホームページに追加 ・ねりますくすくアプリでの情報発信を開始(専門家によるコラムを1テーマ掲載)
	メンタルヘルスケア講座の実施 延90人	—	開始 (年間48人)	実施 (年間30人)	充実 (年間53人)	A+	・区内経済団体のほか薬剤師会等にも事業周知を行うことで、当初の計画を上回る、多くの方に受講いただいた。加えて、アンケート結果等を踏まえ、労務関係の内容を追加して実施した。 ・経営者等向けメンタルヘルスケア講座 1回実施 ・延101人
	ゲートキーパー養成講座の実施 計21回実施、延1,050人	実施 (年間8回、756人)	実施 (年間8回、698人)	実施 (年間7回、350人)	実施 (年間7回、532人)	A+	若年者の自殺者数が増えていることを踏まえ、学年の全生徒および教員を対象とする高校生向けのゲートキーパー養成講座を2回実施したことで、当初の計画を上回る、多くの方に受講いただいた。 ・計15回 延1,230人
	自殺未遂者支援事業の実施	—	開始	実施	実施	A	・支援件数 53件 ・事例検討会 2回実施

IV 安全・快適、みどりあふれるまち

戦略計画12 地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 「攻めの防災」を更に加速化							
(1) 木造住宅密集地域での火災延焼を防ぐ！	① 木造住宅密集地域における道路・公園の整備と不燃化の着実な推進						
	(ア) 貫井・富士見台地区						
	地区計画素案作成	—	次期計画区域選定	素案検討	素案検討	A	貫井中部地区まちづくり計画検討会案の策定
	新防火規制区域の指定に向けた合意形成活動	—	次期区域選定	合意形成活動	合意形成活動		地権者等と用地折衝、用地取得、電線共同溝予備設計および都協議
	A路線 用地買収（一部）設計	用地買収（一部）	用地買収 関係機関調整	用地買収 設計 関係機関調整	用地買収 設計 関係機関調整		地権者等と用地折衝、広場予定地の暫定利用検討
	1号線 富士見台駅周辺交通施設 用地買収（一部）	用地買収（一部）	用地買収 関係機関調整	用地買収 関係機関調整	関係機関調整		都協議
	新設道路 事業決定	—	関係機関調整	測量・設計 関係機関調整	関係機関調整		老朽木造住宅の除却・建替え、狭あい道路の拡幅、危険なブロック塀等の撤去等に係る助成の充実、周知
	密集事業実施地区における改善事業の実施	—	制度充実 周知・助成	周知・助成	周知・助成		
	(イ) 桜台東部地区						
	地区計画原案作成	素案検討	素案検討	素案作成	素案検討	A	まちづくり協議会2回実施
	新防火規制区域の指定に向けた合意形成活動	—	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動		用地測量（南側）完了
	防災道路1号線 測量 用地買収（一部）	合意形成 測量	測量	測量	測量		老朽木造住宅の除却・建替え、狭あい道路の拡幅、危険なブロック塀等の撤去等に係る助成の周知
	密集事業実施地区における改善事業の実施	—	制度充実 周知・助成	周知・助成	周知・助成		
	② 防災まちづくり推進地区における改善事業						
	地区における改善事業の実施	周知・助成	周知・助成	周知・助成	周知・助成	A	・まちづくりニュース （3回×田柄地区 1回×他2地区） ・啓発イベント （1回×3地区） ・個別訪問等による助成制度の周知・活用促進

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
(1) 木造住宅密集地域での火災延焼を防ぐ！	③出火防止対策の強化						
	防災まちづくり事業実施地区における感震ブレイカーの貸与 計480件 取付支援の実施	—	貸与 271件 実施	貸与 160件 実施	貸与 570件 (計841件) 実施	A+	・全面改訂した「防災の手引」の全戸配布や対象世帯への個別周知等を実施したことにより、計画を上回る申請があった。 ・取付支援を希望する申請者に対し、専門業者が取付
	個別避難計画作成対象者への感震ブレイカーの貸与 計1,440件 取付支援の実施 【戦略計画12-4の再掲】	—	貸与 846件 実施	貸与 480件 実施	貸与 444件 (計1,290件) 実施	B (再掲)	・能登半島地震を受け、R6に計画を上回る846件の申請があり、R7は件数が延びなかった。事業開始2年後の目標値960件に対し、1,290件の貸与を実施している。 ・取付支援を希望する申請者に対し、専門業者が取付
	④地域の初期消火力の強化						
	(ア) 消火用スタンドパイプの設置 計22基	—	12基	5基	5基 (計17基)	A	防災まちづくり事業実施地区内の社会福祉施設などにスタンドパイプを設置
	(イ) 初期消火訓練 年間参加者数 15,000人	防災訓練車の購入	16,513人	15,000人	17,610人	A+	・全面改訂した「防災の手引」を全戸配布し、大規模な地震が発生した際の初期消火の重要性について周知したことなどにより、訓練の参加人数の増加につながった。
	(ウ) 区民防災組織へのスタンドパイプの配備 計280本	250本	25本	10本	5本 (計280本)	A	R7に目標の計280本を達成
	(エ) 初期消火講習会の実施 【戦略計画12-5の再掲】	—	開始	実施	実施	A (再掲)	・模擬消火栓を使用した初期消火の体験学習を実施 ・2回実施 43名受講
(2) 建築物を倒壊させない！	旧耐震住宅の耐震助成 耐震改修 計1,104件	計774件	啓発・助成	啓発・助成	啓発・助成	A	・簡易耐震診断の実施 ・耐震相談会(4回)の開催 ・個別訪問等による助成制度の活用を促進 (改修助成53件、計877件)
	新耐震木造住宅の耐震助成 耐震改修 計11件	—	啓発・助成	啓発・助成	啓発・助成	A	・簡易耐震診断の実施 ・耐震相談会(4回)の開催 ・個別訪問等による助成制度の活用を促進 (改修助成24件、計29件)

取組名	令和 8 年度目標	令和 5 年度末の 現況	令和 6 年度末の 実績	令和 7 年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
(3) 避難・物資 輸送経路を確 保！	①危険なブロック塀等の撤去促進						
	危険なブロック塀等撤去 周知・助成 (助成件数 計877件)	周知・助成 (助成件数 計485件)	周知・助成 (助成件数 81 件)	周知・助成 (助成件数 130 件)	周知・助成 (助成件数 64 件) (計630件)	B	・撤去意向のある所有者に 対して、個別に案内等を行っ たが、撤去手続きまで至らな いケース等があった。 ・危険な塀の所有者へ戸別 訪問を実施し助成事業を周 知
	防災まちづくり事業実 施地区における助成制 度の拡充	—	制度拡充	継続	継続	A	・ブロック塀等撤去費用 助成件数 22件
	②輸送道路沿道建築物の耐震化						
	(ア) 特定緊急輸送道路 沿道の耐震化 耐震改修 83件/101件	82件/101件	啓発・助成	啓発・助成	啓発・助成	A	対象建築物への個別訪問等 を実施し、耐震化を促進 (改修等助成1件、計83件)
	(イ) 一般緊急輸送道路 沿道の耐震助成 耐震改修等 計61件	計 31件	啓発・助成	啓発・助成	啓発・助成	A	対象建築物への個別訪問等 を実施し、アドバイザー制度 や助成制度の活用を促進 (改修等助成5件、計42件)
	(ウ) 地域輸送道路沿道 建築物 検討	調査	調査・検討	調査・検討	路線指定	A+	調査・検討の結果に基づき、 耐震改修促進計画に路線を 指定した。 新たに指定した路線 91路線

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
(3) 避難・物資 輸送経路を確 保！	③防災道路整備の着実な推進【戦略計画12-1の再掲】						
	(7)貫井・富士見台地区						
	地区計画素案作成	—	次期計画区域選 定	素案検討	素案検討	A (再掲)	貫井中部地区まちづくり計画 検討会案の策定
	新防火規制区域の 指定に向けた合意 形成活動	—	次期区域選定	合意形成活動	合意形成活動		
	A路線 用地買収(一部) 設計	用地買収(一部)	用地買収 関係機関調整	用地買収 設計 関係機関調整	用地買収 設計 関係機関調整		地権者等との用地折衝、用 地取得、電線共同溝予備設 計および都協議
	1号線 富士見台駅周辺 交通施設 用地買収(一部)	用地買収(一部)	用地買収 関係機関調整	用地買収 関係機関調整	関係機関調整		地権者等との用地折衝、広 場予定地の暫定利用検討
	新設道路 事業決定	—	関係機関調整	測量・設計 関係機関調整	関係機関調整		都協議
	密集事業実施地区 における改善事業 の実施	—	制度充実 周知・助成	周知・助成	周知・助成		老朽木造住宅の除却・建替 え、狭あい道路の拡幅、危険 なブロック塀等の撤去等に係 る助成の充実、周知
	(4)桜台東部地区						
	地区計画原案作成	素案検討	素案検討	素案作成	素案検討	A (再掲)	まちづくり協議会2回実施
	新防火規制区域の 指定に向けた合意 形成活動	—	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動		
	防災道路1号線 測量 用地買収(一部)	合意形成 測量	測量	測量	測量		用地測量(南側)完了
	密集事業実施地区 における改善事業 の実施	—	制度充実 周知・助成	周知・助成	周知・助成		老朽木造住宅の除却・建替 え、狭あい道路の拡幅、危険 なブロック塀等の撤去等に係 る助成の周知
	④都市計画道路事業にあわせた延焼遮断帯の形成						
	防火地域の指定 (4地区)	指定 (補助230号線沿道、 放射35号線沿道等)	—	指定(2地区)	指定(1地区)	B	・武蔵関駅周辺地区の地区 計画決定時期の見直しに伴 い、1地区はR8に延期した。 ・補助233号線沿道の防火地 域指定
(4) 避難所の備 蓄物資を充実！	備蓄物資等の充実						
	携帯トイレ 計435,240回分	計183,000回分	84,100回分	84,080回分	146,800回分 (計413,900回分)	A+	時限措置された都補助金を 活用し、R8購入分の一部を 前倒して購入した。
	アレルギー対応食 計57,710食	計33,320食	8,160食	8,130食	8,160食 (計49,640食)	A	
	防災井戸用ろ過器 計4台	—	4台	—	—	-	—
	備蓄倉庫整備 計24か所	計22か所	1か所建築 1か所改修	検討	検討 (計24か所)	A	備蓄倉庫を整備する用地の 検討を行った。

取組名	令和 8 年度目標	令和 5 年度末の 現況	令和 6 年度末の 実績	令和 7 年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
2 中高層マンション防災対策の推進							
	「中高層住宅の防災対策ガイドブック」の改訂・発行【戦略計画12-5の再掲】	—	改訂	発行	発行	A (再掲)	「マンション防災ガイドブック」を改訂し、全戸配布
	応急給水栓やマンホールトイレの整備への補助 6組織	—	制度周知	補助 3組織	補助 2組織	B	整備意向のある管理組合に対して、個別に案内等を行ったが、整備まで至らないケース等があった。
3 水害への対策（河川、下水道の早期整備および流域対策の推進）							
	①河川改修の早期実施・下水道幹線施設整備等の東京都への要請	要請	要請	要請	要請	A	東京河川改修促進連盟および特別区下水道事業促進連絡会を通じて都に要請
	②流域対策の推進 対策量 計 637,000㎡	計 615,232㎡	16,123㎡	9,000㎡	11,321㎡ (計642,676㎡)	A+	雨水流出抑制施設の公共施設への設置、民間施設への指導・助成を着実に実施した。
	③総合治水計画の見直し	—	検討	検討	検討	A	都および関係区市で構成されている東京都総合治水対策協議会を通じて情報収集

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
4 避難行動要支援者対策の推進							
①避難行動要支援者の安否確認体制の強化と個別避難計画の作成							
避難行動要支援者 名簿の随時更新	名簿の現況調査 (全件調査)	更新	更新	更新	A	R6以降、以下のとおり更新を図り、R7の避難行動要支援者名簿の登録者は26,570人となっている。 ①現況調査:すでに登録した者の現況確認(R6.1実施)。 ②自動登録:要介護認定や身障手帳等級などが一定の要件に達した方を自動登録。 ③その他の希望者	
個別避難計画の作成 計22,000人	作成 5,037人	作成 5,764人 (新規登録者分) 365人	作成 7,800人 新規登録者分	作成 1,844人 (新規登録者分) 553人	B	・勧奨通知の発送や架電による勧奨を行ったが、R6.1の全件調査から1年以上経過したこと等により、前年度より大きく下回る件数となった。 ・個別避難計画を新規登録者を含めて2,397人分作成 ・計13,563人	
名簿・計画を活用した訓練の実施	実施	実施	実施	実施	A	各種安否確認訓練 ・避難拠点訓練(3か所) ・震災総合訓練(全98か所) ・1月期訓練(各総合福祉事務所職員による安否確認) ・介護・障害福祉サービス事業所訓練(132か所) ・地域包括支援センター訓練(27か所) ・その他防災会による独自の安否確認訓練	
②福祉避難所への直接避難の検討、試行実施、拡大検討	検討	検討・試行実施	試行実施 拡大検討	試行実施 拡大検討	A	福祉避難所への直接避難の実施に向けて、実働訓練を実施	
③避難行動要支援者の自宅の地震・火災対策支援							
個別避難計画作成対象者への感震ブレーカーの貸与 計1,440件 取付支援の実施	—	貸与 846件 実施	貸与 480件 実施	貸与 444件 (計1,290件) 実施	B	・能登半島地震を受け、R6に計画を上回る846件の申請があり、R7は件数が延びなかった。事業開始2年後の目標値960件に対し、1,290件の貸与を実施している。 ・取付支援を希望する申請者に対し、専門業者が取付	
個別避難計画作成対象者への家具転倒防止器具等の設置支援の実施	—	実施	実施	実施	A	・設置支援:637件 ・取付支援を希望する申請者に対して、専門業者が取付	

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
5 地域の防災力の強化							
(1) 区民の行動 変容につながる 周知・啓発	刊行物の改訂・発行 ・防災の手引 ・中高層住宅の防災対 策ガイドブック ・防犯・防火ハンドブ ック	—	刊行物の改訂	発行	発行	A	「防災の手引」、「マンション 防災ガイドブック」および「防 犯・防火ハンドブック」を改訂 し、全戸配布
	区ホームページ内防 災、防犯・防火コンテン ツの改訂	—	検討	改訂	改訂	A	区ホームページ内の「防災・ 安全安心情報」ページの構 成を分かりやすく整理
	防災学習コンテンツの 作成・配信【戦略計画 12-5の再掲】	—	作成・配信	作成・配信 (マンション防災)	作成・配信 (マンション防災)	A (再掲)	マンション特有の被害とその 対策に関する動画を作成・配 信
(2) 地域別防災 マップの作成・ 訓練の実施	計14地区作成 計16地区訓練実施 (うち2地区は2回目)	計10地区作成 計7地区訓練実施	3地区作成 3地区訓練実施	1地区作成 3地区訓練実施	1地区作成 3地区訓練実施 (計14地区作成 計13地区訓練 実施)	A	・1地区でワークショップを実 施し、地域別防災マップを作 成 ・R6に作成した3地区でマッ プを活用した訓練を実施
(3) ねりま防災 カレッジ事業の 充実	ねりま防災カレッジの 年間受講者数 1,100人	994人	1,034人	1,100人	1,162人	A+	・受講機会の多様化(アーカ イブ配信、オンラインなど)へ の対応により、受講者数の増 加につながった。 ・防災に関する各種講座、講 演会、企画展を実施
	防災学習コンテンツの 作成・配信	—	作成・配信	作成・配信 (マンション防災)	作成・配信 (マンション防災)	A	マンション特有の被害とその 対策に関する動画を作成・配 信
	初期消火講習会の実 施	—	開始	実施	実施	A	・模擬消火栓を使用した初期 消火の体験学習を実施 ・2回実施 43名受講
(4) 区民防災組 織等の取組支援	防災訓練年間 参加者数 74,000人	82,085人	79,458人	74,000人	80,661人	A+	周知・啓発により、訓練回数 と参加者数の増加につな がった。

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
関連する事業							
1 都市インフラの計画的更新							
	①橋梁 【戦略計画13-4の再掲】 設計 計51橋 工事 計49橋	設計 計29橋 工事 計31橋	8橋 7橋	8橋 3橋	8橋 4橋	A (再掲)	・設計 計45橋 ・工事 計42橋
	②道路陥没対策 【戦略計画13-4の再掲】 樹取付管取替(道路工事) 延長61,600m	延長45,600m	延長4,200m	延長5,000m	延長3,600m (計53,400m)	B (再掲)	路面改良工事と合わせて道路陥没対策を実施した。 現場の状況や施工内容により延長に増減はあるが、必要な樹取付管の取替は実施
	③街路灯・公園灯の省エネ化 街路灯 LED化 計16,618基 公園灯 LED化 計559基	計9,118基	3,242基 (計12,360基)	2,500基	3,998基 (計16,358基)	A+	計画を前倒して街路灯の省エネ化を進めた。
	④公園遊具 更新 計269基	計238基 長寿命化計画改定	14基 (計252基)	10基	14基 (計266基)	A+	遊具点検結果を踏まえ、速やかに更新した。
2 地域の安全対策の推進							
	①地域防犯防火連携組織 計50学区域	計41学区域	設立なし	3学区域設立	1学区域設立 (計42学区域)	B	連携組織設置に向けて地域に働きかけを行ったが、協議が進まなかった。
	②防犯カメラ設置 新規60台 (計1,018台) 更新150台	計958台	新規48台 (計1,006台) 更新28台	新規20台 (計998台) 更新50台	新規73台 (計1,079台) 更新50台	A+	補助率引上げや周知の充実を図ったことにより設置台数が大幅に増えた。
	③防犯・防火に係る周知・啓発の充実						
	「防犯・防火ハンドブック」の改訂・発行【戦略計画12-5の再掲】	—	改訂	発行	発行	A (再掲)	「防犯・防火ハンドブック」を改訂し、全戸配布
	区ホームページ内防災、防犯・防火コンテンツの改訂【戦略計画12-5の再掲】	—	検討	改訂	改訂	A (再掲)	区ホームページ内の「防災・安全安心情報」ページの構成を分かりやすく整理

戦略計画13 みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 都市計画道路の整備							
(1) 都市計画道路の整備（区施行）	都市計画道路の整備						
	事業中 8区間						
	① 補助135号線および補助232号線（大泉学園駅南側地区）						
	取組方針策定	取組方針案の検討	策定	—	—	*	・重点地区まちづくり計画の検討区域の指定について引き続き検討 ・現況測量 ・生活再建支援制度により用地取得
	重点地区まちづくり計画案の検討	—	検討	計画案の検討	検討区域の検討		
	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動		
	測量	—	—	測量	測量		
	生活再建支援事業実施	実施	実施	実施	実施		
	② 補助135号線（補助156号線交差点）						
	用地買収設計	用地買収（一部）	用地買収	用地買収	関係機関調整	*	用地取得に向けて地権者等と用地折衝
③ 補助135号線（補助230号線交差点）							
用地買収（一部）設計整備（一部）	用地買収（一部）	関係機関調整	用地買収設計 関係機関調整	用地買収 関係機関調整	*	・用地取得に向けて地権者等と用地折衝、用地取得 ・用地取得状況を鑑み、設計時期を変更	
④ 補助135号線（青梅街道～新青梅街道間）							
用地買収（一部）	測量	測量設計	事業認可	事業認可	*	事業概要および用地補償説明会開催	
⑤ 補助230号線（青梅街道～新青梅街道間）							
用地買収（一部）	事業認可	関係機関調整	用地買収	用地買収	*	地権者等との用地折衝、用地取得	
⑥ 補助232号線Ⅰ-2期							
用地買収（一部）設計	用地買収（一部）	用地買収	用地買収	用地買収	*	地権者等との用地折衝、用地取得	
⑦ 区画街路1号線							
設計整備（一部）	設計整備（一部）	整備	設計整備	整備	*	・舗装街築工事 ・東中央橋の取扱いについて都と協議中 ・協議が整い次第、設計に着手	

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
(1) 都市計画道路の整備（区施行）	⑧ 外環の2（上石神井駅交通広場） 用地買収（一部）	関係機関調整	関係機関調整	用地買収	用地買収	*	地権者等との用地折衝、用地取得
	⑨ 区画街路8号線（武蔵関駅交通広場） 用地買収（一部）	事業認可	関係機関調整	用地買収	用地買収	*	地権者等との用地折衝、用地取得
	第四次事業化計画に続く整備方針の調査・検討	調査・検討	調査・検討	都との調整	都との調整	A	・区内都市計画道路の整備状況の調査 ・新たな都市計画道路の整備方針の策定 R8.3
2 大江戸線の延伸							
	事業化に向けた手続の促進	促進	促進	促進	促進	A	都が事業化に向けた検討結果を公表するなど、実現に向けて前進
	促進活動	促進活動	促進活動	促進活動	促進活動	A	大江戸線延伸促進期成同盟 ・幹事会、総会の開催 3回 ・練馬まつり、地区祭等への参加 6回 ・大江戸線延伸ニュースの発行 2回 ・大江戸線延伸推進会議 1回 ・啓発活動（延伸マルシェ） 1回
	基金の積み増し	—	積み増し	積み増し	積み増し	A	30億円積み増し（当初予算） 15億円積み増し（補正予算） （累計 125億円）
3 西武新宿線（井荻駅～西武柳沢駅間）連続立体交差事業および側道整備事業							
	連続立体交差事業 および側道整備事業 調整	調整 事業認可	調整	調整	調整	*	・用地折衝 ・関連事業（鉄道と交差する事業中の都市計画道路事業および石神井川河川改修事業）との事業間調整
	側道整備事業 用地買収（一部）	設計 事業認可	関係機関調整	用地買収	用地買収	*	・用地折衝 ・関連事業（鉄道と交差する事業中の都市計画道路事業および石神井川河川改修事業）との事業間調整
	沿線区市とまちづくりの取組等について連携・協議	連携・協議	連携・協議	連携・協議	連携・協議	*	・用地折衝 ・関連事業（鉄道と交差する事業中の都市計画道路事業および石神井川河川改修事業）との事業間調整

取組名	令和 8 年度目標	令和 5 年度末の 現況	令和 6 年度末の 実績	令和 7 年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
4 橋梁等の機能保全							
	①橋梁 設計 計51橋 工事 計49橋	設計 計29橋 工事 計31橋	8橋 7橋	8橋 3橋	8橋 4橋	A	・設計 計45橋 ・工事 計42橋
	②道路陥没対策 柵取付管取替 (道路工事) 延長61,600m	延長45,600m	延長4,200m	延長5,000m	延長3,600m (計53,400m)	B	路面改良工事と合わせて道路陥没対策を実施した。 現場の状況や施工内容により延長に増減はあるが、必要な柵取付管の取替は実施
関連する事業							
1 生活幹線道路の整備							
	生活幹線道路の 整備 事業完了 1区間 事業中 4区間						
	(1) 練馬主要区道 3号線 用地買収(一部) 設計 整備(一部)	用地買収(一部) 設計	用地買収 設計 整備 関係機関調整	用地買収 整備 関係機関調整	用地買収 整備 関係機関調整	*	・地権者等との用地折衝、用地取得 ・道路拡幅に伴う学校敷地内の擁壁改修工事(完了) ・橋梁拡幅に伴う都との計画協議(完了)
	(2) 練馬一般区道 22-101号線3 工区および練 馬主要区道39 号線 用地買収 設計	用地買収(一部) 整備(一部)	関係機関調整	用地買収 設計 関係機関調整	関係機関調整	*	用地取得に向けて地権者等と用地折衝
	(3) 練馬主要区道 30号線 設計	関係機関調整	設計 関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	*	・占用企業者調整 ・小中学校改築工事との工程調整
	(4) 練馬主要区道 32号線 整備(完了)	設計 整備(一部)	整備	整備	整備	*	・街築舗装工事
	(5) 練馬主要区道 56号線 用地買収 整備(一部)	用地買収 整備(一部)	関係機関調整	整備	整備 設計	*	・補償代行工事 ・街路灯の配置・照度の検証が、新たに必要となったため、道路詳細設計を実施

取組名	令和 8 年度目標	令和 5 年度末の 現況	令和 6 年度末の 実績	令和 7 年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
2 自転車駐車場の整備							
	①自転車駐車場整備						
	平和台駅地上	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	A	自転車駐車場部分となる放射35号線の道路中央分離帯の線形変更に伴う修正設計の内容について設計担当部署と調整
	氷川台駅周辺	用地折衝 用地確保(3か所) 関係機関調整 整備(470台)	用地折衝 用地買収 関係機関調整	用地折衝 設計 関係機関調整	用地折衝 設計 関係機関調整	A	・氷川台三丁目の立体式自転車駐車場の基本設計完了 ・JA桜台支店跡地(約270㎡)利用について協議完了
	武蔵関駅周辺	用地折衝 関係機関調整	用地折衝 関係機関調整	用地折衝 関係機関調整	用地折衝 関係機関調整	A	JA関町支店跡地(約600㎡)利用について協議完了
	上石神井駅周辺	—	用地折衝 関係機関調整	用地折衝 関係機関調整	用地折衝 関係機関調整	A	既存施設(上石神井駅北第三自転車駐車場)の隣地利用について協議開始
	②大型自転車等優先・専用置場の拡充	—	拡充	拡充	拡充	A	チャイルドシート付自転車等の専用・優先置場を4施設で拡充
	③自転車駐車場の定期利用Web申請等の拡大	一部導入	拡大	拡大	拡大	A	WEBによる定期利用者の住所変更等の申請を開始
3 自転車レーン等の整備							
	関係機関への働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	A	・都主催の自転車通行空間ネットワーク計画調整部会参加 ・練馬区自転車駐車対策協議会で、国や都などへ整備を働きかけ
	整備内容の検討・調整	検討・調整	検討・調整	検討・調整	検討・調整	A	都市計画道路等の新設に併せた整備を継続するとともに、既設区道への整備について検討

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
4 無電柱化の推進							
	無電柱化 【事業完了】13路線 〔延長3,729m〕	【事業完了】12路線 〔延長3,279m〕					
		【事業中】14路線					
	道路新設等に伴い 無電柱化する路線						
	①補助135号線(補助156号線交差部) 用地買収 設計	用地買収(一部)	用地買収	用地買収	関係機関調整	*	用地取得に向けて地権者等 と用地折衝
	②補助135号線(補助230号線交差部) 用地買収(一部) 設計 整備(一部)	用地買収(一部)	関係機関調整	用地買収 設計 関係機関調整	用地買収 関係機関調整	*	用地取得に向けて地権者等 と用地折衝、用地取得 ・用地取得状況を鑑み、設計 時期を変更
	③補助135号線 (青梅街道～ 新青梅街道間) 用地買収(一部)	測量	測量 設計	事業認可	事業認可	*	事業概要および用地補償説 明会開催
	④補助230号線(青梅街道～新青梅街道間) 用地買収(一部)	事業認可	関係機関調整	用地買収	用地買収	*	地権者等との用地折衝、用地 取得
	⑤補助232号線 I-2期 用地買収(一部) 設計	用地買収(一部)	用地買収	用地買収	用地買収	*	地権者等との用地折衝、用地 取得
	⑥区画街路1号線 設計 整備(一部)	設計 整備(一部)	整備	設計 整備	整備	*	・舗装街築工事 ・東中央橋の取扱いについて 都と協議中 ・協議が整い次第、設計に着 手
	⑦外環の2(上石神 井駅交通広場) 用地買収(一部)	関係機関調整	関係機関調整	用地買収	用地買収	*	地権者等との用地折衝、用地 取得
	⑧練馬主要区道2 号線 (貫井・富士見台地区A路線)【戦略計画12-1の再掲】 用地買収(一部) 設計	用地買収(一部)	用地買収 関係機関調整	用地買収 設計 関係機関調整	用地買収 設計 関係機関調整	* (再掲)	地権者等との用地折衝、用地 取得、電線共同溝予備設計 および都協議
	⑨練馬主要区道3 号線 用地買収(一部) 設計 整備(一部)	用地買収(一部) 設計	用地買収 設計 整備 関係機関調整	用地買収 整備 関係機関調整	用地買収 整備 関係機関調整	*	・地権者等との用地折衝、用地 取得 ・道路拡幅に伴う学校敷地内の 擁壁改修工事(完了) ・橋梁拡幅に伴う都との計画 協議(完了)

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
	⑩練馬主要区道32号線 整備(完了)	設計 整備(一部)	整備	整備	整備	*	街築舗装工事
	⑪練馬主要区道56号線 用地買収 整備(一部)	用地買収 整備(一部)	関係機関調整	整備	整備 設計	*	・補償代行工事 ・街路灯の配置・照度の検証が、新たに必要となったため、道路詳細設計を実施
	既存道路を無電柱化する路線						
	⑫補助235号線 設計 整備(一部)	設計 整備(一部)	設計 整備	整備	整備	*	電線管理者による引込管連系管工事
	⑬補助301号線(主要区道17号線) 設計 整備(一部)	設計 路線指定	整備	整備	整備	*	電線共同溝本体工事
	⑭補助301号線(主要区道88号線) 設計 整備(一部)	設計 整備(一部)	整備	設計 整備	設計 整備	*	・電線共同溝本体工事 ・電線管理者による引込管連系管設計
	⑮区画街路1号線(一般区道12-423号線) 路線指定 設計 整備(一部)	設計	路線指定 関係機関調整	設計	設計	*	電線共同溝詳細設計
	⑯練馬主要区道6号線 (Ⅰ期) 整備(一部)	設計 整備(一部)	整備	整備	整備	*	電線管理者による引込管連系管工事
	⑰練馬主要区道6号線 (Ⅱ期) 設計	—	—	—	—	*	—
	⑱石神井公園駅南口商店街通りの整備【戦略計画15-4の再掲】 検討	検討	検討	検討	検討	* (再掲)	商店会の街並み整備計画策定に合わせて無電柱化を検討
	練馬区無電柱化推進計画改定	—	検討	改定	検討	*	・優先的に整備する路線や無電柱化推進に向けた施策等の検討 ・国や都の無電柱化計画がR8に策定されることを踏まえ、区の計画もR8改定に変更

戦略計画14 人々の移動を支える交通体系の構築

取組名	令和 8 年度目標	令和 5 年度末の 現況	令和 6 年度末の 実績	令和 7 年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 新たな地域公共交通計画の策定							
	地域公共交通計画の策定	—	検討	検討	検討	A	素案を作成し、パブリックコメントを実施
2 みどりバスの再編とデマンド交通の実証実験							
	みどりバスの再編	検討	検討	検討	検討	A	バス運転手の確保に課題がある中、運行事業者と適宜打合せを行い、サービスの低下が少なくなるよう調整
	みどりバスの増便	増便要請	減便	増便要請	減便	B	運転手不足などにより、減便が実施された。サービス水準が維持されるよう、検討・要請している。
	みどりバス停留所の新設	調整	調整	新設	調整	B	みどりバス停留所新設に向け、関係者と丁寧に調整を行っている。
	既存路線バスの再編等に向けた検討	検討	検討	検討	検討	A	バス懇談会を開催し、バス事業者に地域の声の共有や再編の検討を働き掛け
	新たな交通手段の導入	—	検討 実証実験	検討 実証実験	検討 実証実験	A	南大泉・東大泉地域で6か月間のデマンドタクシーの実証実験を実施 大泉町・大泉学園町地域で廃止された路線バスの代替交通について話し合いを実施
3 鉄道駅や駅周辺のバリアフリー化							
(1) 鉄道駅のバリアフリー化	①2ルート目のバリアフリー化						
	光が丘駅 エレベーターの整備（完了）	エレベーター整備に向けた調整	整備（工事中）	—	整備（工事中）	B	建築設備工事の入札不調により、工事を延期したが、R7に契約に至り、R8中の供用開始を目指して工事を開始した。
	小竹向原駅 エレベーター整備に向けた調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	A	エレベーター整備に向け、設置場所を協議
	②区内各駅へのホームドア整備						
	ホームドア整備に向けた連携・補助	調整・連携	ホームドア整備補助	調整・連携	調整・連携	A	・R8に整備予定の中村橋駅、富士見台駅、新桜台駅について、工事着手に向け、西武鉄道と調整 ・R7から整備に着手している大泉学園駅については、西武鉄道に早期整備を働きかけ

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
(2) 駅と公共施設を結ぶ経路の バリアフリー化	まちづくり等にあわせた アクセスルートの追加 指定の検討	追加指定(3施設)	一部指定 検討	検討	検討	A	練馬駅周辺のアクセスルートのバリアフリー整備検証および練馬駅北口駅前広場バス乗降場から公共施設までの経路の検討
	アクセスルートを指定したルート上のバリアフリー整備の推進	推進	推進 関係機関要請	推進 関係機関要請	推進 関係機関要請	A	・指定済みルートの一部区間に視覚障害者誘導用ブロックを設置 ・指定済みルートのエスコートゾーンおよび音響式信号機の設置を、交通管理者に引き続き要請 ・アクセスルート指定施設等において、バリアフリー設備の案内標識を施設入口に設置
	新たな誘導方法等の整備・ルートの追加指定の検討	検討	試行整備	試行整備の検証	試行整備 試行整備の検証	A	・石神井保健相談所までの経路の一部において、外側線の厚塗りおよびカラー舗装による試行整備を実施 ・大泉学園駅から勤労福祉会館までの経路の一部において、R6に実施した試行整備について、有効性等の確認を行う検証を実施

関連する事業

1 シェアサイクルの利用拡大に向けた取組（社会実験の実施）

	社会実験実施 事業効果等検証	社会実験実施	実施	実施	実施	A	・R7.10に事業者の協力のもと、練馬まつりでシェアサイクルの利用促進事業を実施 ・R7.11に練馬西法人会主催の交通安全教室に事業者が参加・協力
	公共用地提供による シェアサイクルのポート 増設	増設	増設	増設	増設	A	R7 39ポート整備 (計 686ポート)
	交通安全に寄与する走行データの活用	検討	データの蓄積	データの分析	データの分析	A	事業者より提供された走行データを有識者に提供し、シェアサイクルの軌跡データを活用した安全対策への提案を実施

戦略計画15 快適な住宅都市を実現するまちづくりの推進

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 大江戸線新駅予定地周辺のまちづくり							
	①補助233号線沿道地区のまちづくり 地区計画決定	素案検討	素案検討 素案作成	原案作成 地区計画決定	原案作成 地区計画決定	A	・地区計画原案説明会 2回 ・地区施設権利者個別説明 21件 ・まちづくりだよりの発行 3回
	②(仮称)大泉学園町駅予定地周辺のまちづくり 権利者組織の設立 駅前広場の検討 事業計画検討支援	事業手法検討 権利者による協議会の設立準備	事業手法検討 権利者による協議会の設立準備 駅前広場の検討 事業計画検討	権利者組織の設立 駅前広場の検討 事業計画検討支援	権利者による協議会の設立準備 駅前広場の検討 事業計画検討	B	事業手法および事業計画の検討を丁寧に進めており、権利者組織の設立に至らなかった。 ・個別ヒアリング 12回
	③(仮称)大泉町駅予定地周辺のまちづくり 協議会設立 まちづくり手法の検討	課題等の整理	協議会設立準備	協議会設立	協議会設立	A	・まちづくり協議会 3回 ・オープンハウス 2回 ・まちづくりだよりの発行 4回
	④補助135号線 (補助230号線交差部) 【戦略計画13-1の再掲】 用地買収(一部) 設計 整備(一部)	用地買収(一部)	関係機関調整	用地買収 設計 関係機関調整	用地買収 関係機関調整	* (再掲)	・用地取得に向けて地権者等と用地折衝 ・用地取得状況を鑑み、設計時期を変更
2 西武新宿線沿線のまちづくり							
(1)上石神井駅 周辺地区のまちづくり	①駅周辺のまちづくり						
	建築物共同化 事業計画検討支援 権利者組織の設立	事業計画検討 設立準備	事業計画検討 支援 設立	事業計画検討 支援 —	事業計画検討 支援 —	A	権利者組織の事業計画検討を支援
	立体横断施設の整備 整備手法の決定	—	整備計画検討	整備計画検討	整備計画検討	*	関係者協議
	車両留置施設再編後の跡地利用 関係機関調整	—	関係機関調整	関係機関調整	関係機関調整	*	鉄道事業者と意見交換
	②外環の2(上石神井駅交通広場) 【戦略計画13-1の再掲】 用地買収(一部)	関係機関調整	関係機関調整	用地買収	用地買収	* (再掲)	地権者等との用地折衝、用地取得
	③側道整備事業(練馬区施行) 【戦略計画13-3の再掲】 用地買収(一部)	設計 事業認可	関係機関調整	用地買収	用地買収	* (再掲)	・用地折衝 ・関連事業(鉄道と交差する事業中の都市計画道路事業および石神井川河川改修事業)との事業間調整

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
(2) 武蔵関駅周辺地区のまちづくり	①駅周辺のまちづくり 地区計画決定 建築物共同化 権利者組織設立支援	素案検討 検討	素案検討 事業手法検討	原案作成 地区計画決定 設立支援	原案作成 事業手法検討	B	計画策定を丁寧に進めており、地区計画決定に至らなかった。 ・まちづくり協議会 1回 ・素案説明会 2回 ・個別相談会 4回 ・原案説明会 2回 ・まちづくり勉強会 2回
	②区画街路8号線 (武蔵関駅交通広場) 【戦略計画13-1の再掲】 用地買収(一部)	事業認可	関係機関調整	用地買収	用地買収	* (再掲)	地権者等と用地折衝、用地取得
	③補助230号線(青梅街道～新青梅街道間) 【戦略計画13-1の再掲】 用地買収(一部)	事業認可	関係機関調整	用地買収	用地買収	* (再掲)	地権者等と用地折衝、用地取得
	④補助135号線(青梅街道～新青梅街道間) 【戦略計画13-1の再掲】 用地買収(一部)	測量	測量設計	事業認可	事業認可	* (再掲)	事業概要および用地補償説明会開催
	⑤側道整備事業 (練馬区施行) 【戦略計画13-3の再掲】 用地買収(一部)	設計 事業認可	関係機関調整	用地買収	用地買収	* (再掲)	・用地折衝 ・関連事業(鉄道と交差する事業中の都市計画道路事業および石神井川河川改修事業)との事業間調整
(3) 上井草駅周辺地区のまちづくり	下石神井四丁目地区のまちづくり 地区計画決定 杉並区との調整	素案検討 調整	素案検討 調整	素案作成 調整	素案検討 調整	B	計画策定を丁寧に進めており、素案作成に至らなかった。 ・地区計画の決定に向けた検討 ・杉並区とまちづくりに関する情報交換

3 都市計画道路沿道のまちづくり

(1) 放射35号線沿道地区および放射36号線沿道地区のまちづくり	①放射35号線沿道						
	<仮称環状8号線横断地下通路> 整備(一部)	整備(一部)	整備 (遅延)	整備	整備 (遅延)	B	不明埋設管の発現に伴い、仮設工法の変更を行いながら工事を実施した結果、整備に遅延が生じた。
	<平和台駅周辺交通施設> 整備促進	整備促進	整備促進	整備促進	整備促進	A	都に事業認可期間内での早期完成を要望
	②放射36号線沿道						
	<氷川台駅周辺地区> 地区計画決定	素案検討	素案検討	素案作成	素案検討	B	計画策定を丁寧に進めており、素案作成に至らなかった。 ・地区計画検討会1回(計11回) ・オープンハウス2回
	<(仮称)氷川台四丁目・平和台三丁目地区> 地区計画素案検討	—	調整・検討	素案検討	素案検討	A	現況調査
	<氷川台駅周辺交通施設> 整備手法の検討	調整・検討	調整・検討	調整・検討	調整・検討	A	事業者と協議

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
(2) 外環道および外環の2沿道地区のまちづくりと外環の2の整備促進	①沿道のまちづくり						
	＜外環道大泉JCT周辺地区＞ 地区計画決定	素案検討	素案検討	原案作成 地区計画決定	素案検討	B	国や都の外環上部空間利用計画の検討を見据えながら丁寧に計画策定を進めており、原案作成・地区計画決定に至らなかった。
	＜外環の2沿道（富士街道～前原交差点間）＞ 重点地区まちづくり計画の決定 重点地区まちづくり計画の検討区域の指定	協議会の設立	計画案の検討 検討区域の指定	計画案の検討	計画案の検討	A	まちづくり協議会 3回
	＜外環の2沿道（新青梅街道～富士街道間）＞ 協議会の設立準備	—	—	—	—	*	広報誌の発行(年1回)
	＜外環道青梅街道IC周辺地区＞ まちづくり協議会の設立 重点地区まちづくり計画案の検討	重点地区まちづくり計画の手続きの準備	重点地区まちづくり計画の手続きの準備	協議会の設立 検討区域の指定	重点地区まちづくり計画の手続きの準備	B	地域の方々とまちづくりの検討をする機会が整わなかった。
	②外環の2整備促進						
	＜千川通り～新青梅街道間＞ 整備促進	整備促進	整備促進	整備促進	整備促進	A	機会を捉え、都へ整備促進を働きかけ
	＜富士街道～前原交差点間＞ 整備促進	事業認可取得	整備促進	整備促進	整備促進	A	機会を捉え、都へ整備促進を働きかけ
	＜その他の区間＞ 事業化に向けた東京都への働きかけ	働きかけ	働きかけ	働きかけ	働きかけ	A	機会を捉え、都へ早期事業化を働きかけ
	(3) 補助156号線沿道のまちづくり	地区計画決定	素案検討	素案検討	素案作成 原案作成	素案作成	B

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
4 地域の拠点となる駅周辺のまちづくり							
(1) 石神井公園 駅周辺地区のま ちづくり	①南口西地区市街地 再開発事業 再開発事業施行支援	施行支援	施行支援	施行支援	施行支援	A	円滑な施行を支援
	②補助232号線 I-2期 【戦略計画13-1の再 掲】 用地買収(一部) 設計	用地買収(一部)	用地買収	用地買収	用地買収	* (再掲)	地権者等との用地折衝、用 地取得
	③南口商店街通りの整 備 街並み整備のための 計画策定 無電柱化の検討	検討 検討	検討 検討	— 検討	検討 検討	B	・商店会が合意形成を丁寧 に進めており、当初計画(R6 策定)から計画策定を延期し た。 ・商店街振興組合代表者会 6回 ・計画(案)策定 ・商店会の計画策定に合わ せて無電柱化を検討
(2) 中村橋駅周 辺地区の街並み 整備【戦略計画 20-1の再掲】	①美術館・貫井図書館 再整備工事	設計	設計	設計 工事	設計	B (再掲)	・R7.9 コンストラクション・マ ネジメントの一環として行っ た建設業界へのヒアリング調 査等で、予定の工期では事 業者確保の見通しが立た ず、本体工事契約の不調リ スクが極めて高いとされたこ とから、着工見送りを判断し た。 ・R8.6 練馬区立美術館・貫 井図書館の再整備計画は、 改築に見込まれる経費が高 額であるため、見直すことと した。
	②中村橋駅周辺の街 並み整備 調整	「美術のまち構想」 検討	「美術のまち 構想」 策定	調整	調整	A (再掲)	・コリドーの具体的な整備内 容やデザインの検討を実施 ・アートマルシェや横断幕等 の掲出などの取組を実施
(3) 富士見台駅 および桜台駅周 辺地区のまちづ くり 【戦略計画12-1 の再掲】	(ア)貫井・富士見台地区 地区計画素案作成	—	次期計画区域 選定	素案検討	素案検討	A (再掲)	貫井中部地区まちづくり計画 検討会案の策定
	新防火規制区域の 指定に向けた合意 形成活動	—	次期区域選定	合意形成活動	合意形成活動		
	A路線 用地買収(一部) 設計	用地買収(一部)	用地買収 関係機関調整	用地買収 設計 関係機関調整	用地買収 設計 関係機関調整		地権者等と用地折衝、用地 取得、電線共同溝予備設計 および都協議
	1号線 富士見台駅周辺 交通施設 用地買収(一部)	用地買収(一部)	用地買収 関係機関調整	用地買収 関係機関調整	関係機関調整		地権者等と用地折衝、広場 予定地の暫定利用検討
	新設道路 事業決定	—	関係機関調整	測量・設計 関係機関調整	関係機関調整		都協議
密集事業実施地区 における改善事業 の実施	—	制度充実 周知・助成	周知・助成	周知・助成	周知・助成	老朽木造住宅の除却・建替 え、狭あい道路の拡幅、危険 なブロック塀等の撤去等に係 る助成の充実、周知	

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
(3) 富士見台駅 および桜台駅周 辺地区のまちづ くり 【戦略計画12-1 の再掲】	(イ) 桜台東部地区 地区計画原案作成	素案検討	素案検討	素案作成	素案検討	A (再掲)	まちづくり協議会2回実施
	新防火規制区域の 指定に向けた合意 形成活動	—	合意形成活動	合意形成活動	合意形成活動		
	防災道路1号線 測量 用地買収(一部)	合意形成 測量	測量	測量	測量		用地測量(南側)完了
	密集事業実施地区 における改善事業 の実施	—	制度充実 周知・助成	周知・助成	周知・助成		老朽木造住宅の除却・建替 え、狭あい道路の拡幅、危険 なブロック塀等の撤去等に係 る助成の周知
5 住宅の適正管理と活用の促進							
(1) マンション 管理の適正化	①マンション実態調査 の実施	—	実施	—	—	-	—
	②マンション管理適正 化推進計画の策定	—	検討	検討 策定	検討 策定	A	マンションの管理不全を未然 に防止するとともに、マンシ ョン管理組合等による管理が 適正に推進されることを目的 に、R8.3に「練馬区マンション 管理適正化推進計画」を策 定
	③計画に基づく助言・ 指導等の実施	—	—	—	—	-	—
(2) 空き家等対 策の推進	空き家等対策の推進 空き家等対策計画の 改定 改定に基づく対策の 実施	—	実態調査	計画改定	計画改定	A	空家特措法や民法等の改正、R6に実施した空き家等 実態調査の結果を踏まえ、 空き家等対策計画を改定

戦略計画16 練馬のみどりを未来へつなぐ

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 みどりの拠点づくりを進める長期プロジェクト							
	稲荷山公園 合意形成活動 専門家委員会による 検討 整備に向けた計画検 討・準備	合意形成活動 設置 検討 検討	合意形成活動 検討 検討	合意形成活動 検討 第一期実施計画 策定	合意形成活動 検討 ロードマップ策定 に向けた検討	B	「稲荷山公園の整備に関す る専門家委員会」等におい て、丁寧に議論を進めてお り、第一期実施計画の策定 に至らなかった。
	大泉井頭公園 合意形成活動 関係機関調整 基本計画策定	— 関係機関調整 基礎調査	— 関係機関調整 基礎調査	— 関係機関調整 基礎調査	— 関係機関調整 基礎調査	A	・動植物相および湧水に関す る調査を実施 ・関係団体に対して公園計画 に関する意見聴取を実施
2 練馬城址公園をにぎわいの拠点に							
	公園整備に向けた 東京都との調整	調整 一部開園	古城の塔の調査 結果を公表 基本設計に向け たワークショップ を開催	調整	基本設計に向け たワークショップ を開催	A	・昨年度に引き続き、未整備 区域の基本設計に向けた都 民向けワークショップを都が 開催し、基本設計案の取りま とめを実施
3 特色ある公園等の整備							
	整備完了 10か所 新設 4か所 拡張 4か所 改修 2か所						
	新設 7か所						
	① 石泉けやき緑 地	用地買収 設計	整備	—	—	-	—
	② (仮称)大泉学 園町六丁目公 園	事業認可 用地買収	設計	設計	設計	A	実施設計
	③ きたろく公園	設計	整備	—	—	-	—
	④ (仮称)西本村 の森緑地	事業認可 用地買収	測量	設計	設計	A	基本計画・基本設計
	⑤ 松山の森緑地	事業認可 用地買収	設計	整備	整備	A	R8.3 整備完了 R8.4.1 開園
	⑥ (仮称)田柄二 丁目公園	—	事業認可 用地買収	設計	検討	B	ワークショップにおいて、丁 寧に議論を進めており、基本 設計に至らなかった。 ・基本計画の策定
	⑦ (仮称)南田中 の森緑地	—	事業認可 用地買収	測量	測量	A	高低測量

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
	拡張 7か所						
	⑧ 石神井松の風文化公園	設計(一部)	用地買収設計	設計整備	設計整備	A	実施設計整備着手
	⑨ どんぐり山の森緑地	設計	整備	—	—	-	—
	⑩ やくも公園	測量	—	設計	設計 事業変更認可	A	基本設計 事業変更認可(拡張)
	⑪ 中ノ宮竹林公園	用地買収	設計	整備	整備	A	R8. 3 整備完了 R8. 4. 1 開園
	⑫ 西大泉こさくっぱら緑地	—	事業認可 用地買収	設計	設計	A	実施設計
	⑬ おくらやまの森緑地	—	—	—	—	-	—
	⑭ こどもの森緑地	—	事業認可申請	用地買収設計	用地買収設計	A	・用地取得 ・基本設計
	改修 2か所						
	⑮ 平成つつじ公園	—	設計	整備	整備 (一部)	B	入札不調により整備を延期した。R9整備完了予定
⑯ たけした公園	設計	設計	整備	設計	B	入札不調により建築設計を延期した。	
4 既存公園の改修・公園トイレのリニューアル							
	①公園等改修計画の策定	—	調査	検討	検討	A	オープンハウスの開催(区内12か所)
	②公園トイレのリニューアル 公園等トイレ改修等基本計画に基づく修繕計6か所	検討	策定3か所	2か所	3か所 (計6か所)	A+	修繕効果の高い箇所を優先的に実施した。
	公園改修に伴うリニューアル計2か所	—	—	2か所	0か所	B	入札不調に伴い改修を延期した。

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
5 みどりの軸における緑化の推進と維持							
	都市インフラの整備にあわせたみどりの創出	関係機関への働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	働きかけ・調整	A	都等の関係機関に対し、都市計画道路および河川改修の早期整備を働きかけ
		整備内容の検討・調整	検討・調整	検討・調整	検討・調整	A	地域ごとの特性を踏まえながら、沿道における植栽、公園整備などについて検討・調整
	田柄川緑道（練馬一般区道42-133号線および42-205号線）再整備 設計	—	測量	改修方針検討	改修方針検討	A	ワークショップ等を通じ、地域住民との意見交換やアイデアの聴取、改修方針の取りまとめ
	サクラ並木の維持 全体樹木診断 外観診断 161本 機器診断 48本 更新 計100本	フォローアップ診断 36本 更新 計86本	— 更新6本	全体樹木診断 外観診断 161本 機器診断 48本 更新5本	全体樹木診断 外観診断220本 機器診断79本 伐採14本	A	樹木診断結果を踏まえ、対応が必要な樹木を速やかに撤去
6 重要な樹林地などの保全							
	①樹林地の保全 合意形成活動 都市計画決定 計15か所	合意形成活動 計9か所	合意形成活動 2か所 （計11か所）	合意形成活動 2か所	合意形成活動 2か所 （計13か所）	A	・みのわの森緑地・上石神井の森緑地の都市計画を決定 ・樹林地保全に向けた合意形成活動
	②補助制度の充実	検討	充実	実施	実施	A	70件
7 地域ぐるみでの沿道緑化の推進							
	①緑化基準の改正 公共施設の緑化基準の改正 民間施設の緑化基準の条例改正	検討 検討	改正 調査	— 検討	— 検討	A A	・区の現状の基準を踏まえた実態調査や他自治体の緑化基準等を調査・分析
	②（仮称）沿道緑化サポートプロジェクトの試行・検証	—	調査・検討	検討 試行	試行 検証	A+	・R7.4から新しい緑化助成メニューを追加。結果を検証し、手続き等の見直しをさらに進めた結果、R8.4から新しい緑化助成制度を開始した。 ・維持管理の支援として剪定講習会（年4回）を実施

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
8 みどりを育むムーブメントの輪を広げる							
	①みどりの活動を支える人材の育成						
	落ち葉清掃活動の実施	本格実施	実施	実施	実施	A	6か所の保護樹木・保護樹林地周辺で計19回(参加者数延べ217人)
	運営サポーターの育成・運営への参加の促進	—	育成・促進	育成・促進	育成・促進	A	・18人のサポーターを育成 ・3か所で落ち葉清掃活動の運営に参加
	つながるカレッジ(コミュニティ・ガーデナーコース、ねりまの森維持管理コース)の実施	実施	実施	実施	実施	A	・コミュニティ・ガーデナーコース5期の講座を計12回(修了者数22人)、卒業生等を対象にしたフォローアップ講座を計2回実施 ・ねりまの森維持管理コース4期の講座を計9回(修了者数25人)実施
	②地域に根差した活動の拡充・支援						
	公園・憩いの森の区民管理の拡充	働きかけ(公園)区民管理9か所(憩いの森)	働きかけ区民管理1か所開始(憩いの森)	働きかけ	働きかけ区民管理1か所開始(憩いの森)	A	・計画検討段階からの区民参加により、後援自主管理に向けて働きかけ ・けやき憩いの森で区民管理を開始した(R7.4)。
	地域住民との交流支援	—	実施	実施	実施	A	憩いの森での区民管理団体による地域住民向けのイベントで、運営等を支援
	③みどりの魅力を伝える情報発信の強化						
	ねりまみどりフェスタの開催	—	検討調整	調整	開催	A+	R8開催予定を一年前倒し、R7に初開催した。(約8,000人参加)
	ねりまの森こどもフェスタの実施・充実	—	実施	充実	充実	A	・ねりまの森こどもフェスタ7か所 計9回(延べ約500人参加。うち、子ども約300人) ・クイズラリーを11か所で開催

戦略計画17 脱炭素社会の実現に向けた環境施策の展開

取組名	令和 8 年度目標	令和 5 年度末の 現況	令和 6 年度末の 実績	令和 7 年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 住宅等の消費エネルギー削減							
	①新築住宅の環境性能の向上に向けた啓発・促進	促進	促進	促進	促進	A	区HP・環境イベント等で新築建築物への省エネ基準適合の義務付け等を周知
	②既存住宅の省エネ化・再エネ導入支援補助の実施	充実	実施	実施	実施	A	補助件数 1,203件
2 環境に配慮したライフスタイルの推進							
	①事業者等の環境学習プログラムの活用	充実	実施	実施	実施	A	ねりま環境まなびフェスタ出展団体数 26団体
	②総合的な環境学習拠点としての事業のモデル実施	検討	方針策定	準備	モデル実施	A+	・R8予定だった「モデル実施」をR7に前倒して実施した。 ・リサイクルセンターの機能拡充に向け、地球温暖化に関するボランティア研修の実施に加え、区民向けに講座などを充実するとともに、ホームページでの啓発を開始
	③子ども向け環境学習の充実	検討	充実	充実	充実	A	紙媒体で配付・回収・集計を行っていたエコライフチェックをデジタル化
3 区の率先行動							
	①区立施設等の省エネ化・再エネ導入						
	区立施設への再エネ導入 改修改築に伴う導入 小中学校18か所 区立施設14か所	16か所 13か所	— —	1か所 1か所	1か所 1か所	A	小中学校：みらい青空学園 区立施設：中村橋区民センター 小学校 計17か所 区立施設 計14か所
	PPAによる再エネ導入	設置場所の選定	一時凍結	運用開始	一時凍結	B	次世代型太陽電池の安定的な調達状況等を確認しながら検討を再開することとした。
	区役所照明のLED化	設計	設計工事	工事	工事	A	本庁舎は、設計から工事へ移行。影響の少ないフロアから順次施工

取組名	令和 8 年度目標	令和 5 年度末の 現況	令和 6 年度末の 実績	令和 7 年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
	②環境に配慮した電力 調達	検討	調達(練馬庁舎)	拡大	拡大	A+	リバースオークションを活用 した一括調達により、再エネ 電力導入施設を大幅に拡大 した。 【R6】 特別高圧 1施設 【R7】 特別高圧 1施設 高圧 164施設
	③公用車の電動化の 拡大	電動車 47台	9台	拡大	拡大	A	【電動車(R6年度末)】56台 EV 10台 FCV 2台 HV 44台 【電動車(R7年度末)】61台 EV 11台 FCV 1台 HV 49台 R7年度に新たに電動化 6 台
4 ごみの減量・資源化の推進							
	①普及啓発の充実	実施	充実	充実	充実	A	・ダンボールコンポストの作り 方などの動画やプラスチック 分別変更動画を新たに作成 し周知を開始 ・海洋プラスチック問題の意 識向上を図るため体験型の 啓発をイベントで新たに実施 ・食品ロス削減のイベントの 協力店舗を103店舗から108 店舗に拡充
	②事業者と連携したボ トルtoボトルの取組	協議	実施	実施	実施	A	・区民排出分のペットボトル 全量について、事業者と連携 してボトルtoボトルの取組を 推進 ・事業者と連携して普及啓発 を実施
	③製品プラスチックの 分別回収・資源化の開 始	調査	再商品化事業者 選定	再商品化計画 認定手続	再商品化計画 認定手続	A	・R7.10 プラスチック資源循 環促進法に基づく国の再商 品化計画の認定を取得 ・R8.3 集積所看板の交換を 開始

V いきいきと心豊かに暮らせるまち

戦略計画18 意欲ある事業者の支援と商店街の魅力づくり

取組名	令和 8 年度目標	令和 5 年度末の 現況	令和 6 年度末の 実績	令和 7 年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 企業活動の活性化に向けた支援の充実							
	①創業への総合的な支援						
	セミナー、ワンストップ相談、融資の実施	実施	実施	実施	実施	A	・セミナー 実施回数12回 参加者数340人 ・ワンストップ相談 相談件数延べ470件 ・融資 紹介12件 実行12件
	②積極的な企業活動への支援						
	新規ビジネスチャレンジ補助事業の実施 採択件数 計75件	—	15件	30件	30件	A	申請件数83件
	情報発信支援事業の実施	—	検討	開始	開始	A	・事業者数 4事業者 ・PR動画作成本数 合計16本
	③デジタル化への支援						
	専門相談、融資、セミナーの実施	実施	実施	実施	実施	A	・専門相談 相談件数延べ126件 ・融資 紹介2件 実行1件 ・セミナー 開催 2回 参加者数:121人 (オンラインライブを含む。) 動画配信 4回 視聴回数:589回
	デジタル化体験事業の実施	—	開始	実施	実施	A	会計ソフト等を設定したタブレット等の無料貸出事業を開始 (体験参加 15者)

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
	④販路拡大等に向けた場の提供						
	産業見本市の実施	実施	実施	実施	実施	A	・出展者数 49者 ・来場者数 5,100名 ・特別企画「ねりまのおしごと 体験イベント」を実施 226名
	商談交流会の実施	年3回実施	年3回実施	年3回実施	年3回実施	A	・第1回参加事業者 14者 ・第2回参加事業者 33者 ・第3回参加事業者 26者
	⑤人材確保に向けた場の提供						
	人材確保支援事業 の実施	—	開始	実施	実施	A	・交流会(オンライン合同企 業説明会) 事業者11者 求職者22名 ・合同企業説明会 事業者21者 求職者90名 ・求職者向けセミナー 第1回64名、第2回60名 ・事業者向けセミナー 事業者 13者
2 商店街や個店の魅力づくり							
(1) 輪になる “お店” TRYサ ポートの実施	①意欲的な個店同士 が取り組むイベント等 に対する補助	—	実施	実施	実施	A	4事業実施
	②商店会同士や民間 企業等と連携して取り 組むイベント等に対す る補助	—	実施	実施	実施	A	2事業実施
	③空き店舗活用商店街 支援事業の実施 延べ8商店会	2商店会	3商店会	2商店会	2商店会	A	2事業者採択 (延べ7商店会)
(2) 「スマート 商店街プロジェ クト」の更なる 展開	①商店街魅力発信支 援事業の実施	実施	充実	実施	実施	A	17事業実施
	②商店街のキャッシュ レス化促進支援事業の 実施	実施	実施	実施	実施	A	9事業実施
	③商店街デジタル化セ ミナーの実施	実施	実施	実施	実施	A	17商店会 29名

戦略計画19 生きた農と共存するまち練馬

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考	
				当初計画	実績			
1 区民が農に親しむ取組の充実								
	①農の風景育成地区制度を活用した農地の保全							
	農の風景育成地区 の活用に向けた考 え方の策定	検討	検討	策定	策定	A	補助金の充実(上限額、補助 率の増)・交付	
	取組支援の実施	実施	実施	新たな考え方 に基づく実施	新たな考え方 に基づく実施			
	②新鮮な農作物を手に入れる、農を気軽に体験できる環境整備							
	マルシェの実施・支 援	実施	実施	実施	実施	A	・ねりマルシェ 1回 (来場者数 6,000人) ・区役所マルシェ 11回 (来場者数 4,500人) ・農業者主催マルシェ 9回 (来場者数 2,300人)	
	果樹あるファーム、 ベジかるファームの 開設・拡充支援 計75件	計66件	6件	3件	6件	A+	・説明会、座談会で周知を図 り、区内農業者の取組増加 に繋がった。 ・果樹あるファーム 3件 ・ベジかるファーム 3件 ・ポスターを区立施設やみど りバス内に掲示	
	PR支援	実施	実施	実施	実施			
	③区民農園の整備 計6園整備	計3園整備	2園改修 1園設計	1園整備	1園整備	A	上石神井二丁目区民農園の 新設(R8.3.1開設)	
	2 個々の営農状況に応じた支援							
	①認定農業者・都市型 認定農業者への支援 年間20件	22件 (85経営体)	28件	20件	28件	A+	・昨年に引き続き、全農業者 向けに周知を行った結果、希 望者が増加した。 ・都市型農業経営事業によ る補助 25件 ・東京農業経営強化事業 による補助 3件	
②生産緑地貸借制度を 活用した農地保全【戦 略計画19-3の再掲】 計28件	貸借件数 計23件	4件 (計26件)	2件	5件 (計30件)	A+ (再掲)	貸借を検討している農業者 向けに積極的に周知を行っ た結果、計画を上回る5件の 実績となった。 ・新規5件 ・貸借終了1件		
③情報収集、提案型支 援の実施	—	情報収集 支援検討	情報収集 支援検討・実施	情報収集 支援検討・実施	A	区が把握する約500軒の農 家のうち、345軒を訪問した。 ・R6 155軒 ・R7 190軒		
④農福連携の取組件 数【戦略計画7-4の再 掲】 計46件	計43件	3件 (計40件)	1件	3件 (計36件)	A (再掲)	・新規3件 ・取組終了7件		

取組名	令和 8 年度目標	令和 5 年度末の 現況	令和 6 年度末の 実績	令和 7 年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
3 都市農地の保全に向けた取組の推進							
	①農の風景育成地区制度を活用した農地の保全【戦略計画19-1の再掲】						
	農の風景育成地区 の活用に向けた考 え方の策定 取組支援の実施	検討 実施	検討 実施	策定 新たな考え方 に基づく実施	策定 新たな考え方 に基づく実施	A (再掲)	補助金の充実(上限額、補 助率の増)・交付
	②生産緑地貸借制度を 活用した農地保全 計28件	貸借件数 計23件	4件 (計26件)	2件	5件 (計30件)	A+	貸借を検討している農業者 向けに積極的に周知を行っ た結果、計画を上回る5件の 実績となった。 ・新規5件 ・貸借終了1件
	③特定生産緑地の 周知・指定	周知・指定	周知・指定	周知・指定	周知・指定	A	指定対象地の所有者全員に 対する適切な周知と指定手 続きの実施
	④制度改正に向けた取 組の推進	国への要望活動	国への要望活動	国への要望活動	国への要望活動	A	都市農地保全推進自治体協 議会において、農林水産省、 国土交通省に対し、「相続税 納税猶予対象の拡大」等を 要望
	⑤新規参入者への支 援	—	検討	実施	実施	A	認定新規就農者制度をR7. 4.1から実施し、1件認定
4 全国都市農業フェスティバルの開催							
	全国都市農業フェス ティバルの開催	全国都市農業フェス ティバルの開催	プレイベントの 実施 開催準備	開催	開催	A	来場者数 7万5000人 参加自治体 32自治体
	フェスティバル参加都 市との連携・交流	全国都市農業フェス ティバルの開催	実施	実施	実施	A	全国都市農業フェスティバル 関係自治体等連絡会(都市 農業サロン)の開催 参加自治体 38自治体 実施回数 2回

戦略計画20 みどりの中で優れた文化芸術を楽しめるまち

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 美術館・貫井図書館の全面リニューアル推進							
	①美術館・貫井図書館 再整備工事	設計	設計	設計 工事	設計	B	・R7.9 コンストラクション・マ ネジメントの一環として行っ た建設業界へのヒアリング調 査等で、予定の工期では事 業者確保の見通しが立た ず、本体工事契約の不調リ スクが極めて高いとされたこ とから、着工見送りを判断し た。 ・R8.6 練馬区立美術館・貫 井図書館の再整備計画は、 改築に見込まれる経費が高 額であるため、見直すことと した。
	②中村橋駅周辺の街 並み整備 調整	「美術のまち構想」 検討	「美術のまち 構想」 策定	調整	調整	A	・コリドーの具体的な整備内 容やデザインの検討を実施 ・アートマルシェや横断幕等 の掲出などの取組を実施
2 「もっともっとアートプロジェクト」の広報展開							
	「もっともっとアートプロ ジェクト」の広報展開	検討	検討	検討	検討	A	・プロジェクト検討会議(4回) ・区民等との意見交換会(1 回) ・プロジェクト広報冊子の作 成
3 文化芸術イベントの充実							
	質の高い文化芸術の鑑賞機会の創出						
	①真夏の音楽会の 実施	実施	実施	実施	実施	A	R7.8.30 練馬文化センター 1,150人
	②練馬薪能の実施	実施	実施	実施	実施	A	R7.9.27 石神井松の風文化公園 1,198人
	③ねりまの森の音 楽祭の実施	実施	実施	実施	実施	A	R7.11.3 練馬総合運動場公園等 9,086人
	④文化センター再 開記念公演 野村万作さんによ る公演の実施 大谷康子さんによ る公演の実施	検討 検討	実施 実施	— —	— —	-	—
	⑤新たな能楽公演 の実施	検討	実施	実施	実施	A	R8.2.15ほか 練馬文化センター等 1,203人
	区民自らが参加して楽しむ事業の実施						
	①郷土芸能ねりま 座の実施	実施	実施	実施	実施	A	R8.3.8 生涯学習センター 318人
	②こどもアートアド ベンチャーの実施	実施	実施	実施	実施	A	R7.8.20 区民・産業プラザ 4,000人
	③区民文化祭の実 施	実施	実施	実施	実施	A	R7.9.28～R8.1.18 区民文化祭(秋) 18団体 8,391人

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
4 練馬の歴史を活かした映像文化のまちづくり							
	映画上映イベントの実施	実施	実施	実施	実施	A	映画上映会「ねりぶんシネマ day」 R7.11.3 練馬文化センター 372人
	漫画家と連携したイベントの実施	実施	実施	実施	実施	A	「ねりま漫画サロン」開催 R7.12.6 R7.12.7 大泉学園ゆめりあホール R7.12.13 R7.12.14 練馬文化センター 延べ1,500人
	映像文化と教育の連携事業の実施	実施	実施	実施	実施	A	映像やアニメの制作体験授業 小中学校15校 17授業
	映像文化ウェブサイトの運用	実施	実施	実施	実施	A	・サイトビュー数184,735件 ・対談動画実施(志穂美悦子氏・残間里江子氏・長峰由紀氏)他
5 電子図書館の実現に向けた取組の推進							
	新たな図書館情報システムの構築・運用	検討	構築 運用開始	運用	運用	A	R7.1 運用開始
	電子書籍の導入	検討	導入	拡充	拡充	A	・R7.1 導入 ・R7.6 中学校にID・PW配付、利用開始 ・R7.10 小学校にID・PW配付、利用開始 R7 導入済コンテンツ5,272点(内訳) 買い切り型 2,616点 期間・回数制限型 2,210点 読み放題 446点
	ICタグの拡充準備	検討	検討	準備	準備	A	・貫井図書館のICタグ貼付方法等について指定管理者との協議完了(ただし、令和7年9月に本体工事の着工は見送り) ・それ以外の図書館は、適切な導入時期、課題を整理
	地域資料のデジタルアーカイブ化	—	検討	検討	検討	A	・R8からのモデル実施にあたっての課題整理 ・デジタル化する地域資料の検討
6 練馬の魅力を効果的に発信							
	①区内周遊ツアーの充実	実施	充実	継続	継続	A	区内周遊ツアー 197本達成、96本実施 集客数:2,249名
	②観光案内所の在り方に関する方針の決定、方針に基づく調整	検討	検討	調整	方針の決定 調整	A	購入商品の魅力や、店舗情報を伝えるための「商品紹介カード」を観光案内所の来所者に試行的に配布

戦略計画21 みどりの中で誰もがスポーツを楽しめるまち

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 誰もがスポーツを楽しめる環境の充実							
	①石神井松の風文化公園におけるスポーツ施設 開設	基本設計	基本設計 実施設計	実施設計 整備	実施設計 整備	A	R7.11 実施設計完了 R8.3 整備工事着手
	②総合体育館 改築に向けた検討	検討	検討	検討	環境調査	A	スポーツに関する現状と課題等を整理するための環境調査(他自治体の先進事例等の情報収集)を実施
2 ユニバーサルスポーツの機会の充実							
	①ユニバーサルスポーツフェスティバルの地域展開						
	地域体育館等での開催	実施	実施	実施	実施	A	年間を通じて地域体育館で開催 事業数 19事業 参加者数 5,551人
	ポッチャ交流大会の充実	実施	充実	実施	充実	A+	・「ポッチャ大会(個人戦)」を家族や友人など身近な人と一緒に参加できる大会へリニューアルした。 ・参加者数 88人
	②パラスポーツ指導員の育成・人材活用	実施	実施	実施	実施	A	・初級パラスポーツ指導員養成講習会 受講者:18名 修了者:18名 申請者:17名 ・ポッチャ交流大会等、障害者が参加するイベントにおいて資格取得者を活用
3 練馬こぶしハーフマラソンの魅力向上							
	練馬こぶしハーフマラソンの実施	充実	実施	実施	実施	A	R8.3.22 開催 ハーフマラソン:出走者数4,812人 マイルラン:出走者数403組806人
4 世界陸上およびデフリンピック開催を見据えた取組							
	世界陸上およびデフリンピックの開催に合わせた機運醸成	—	実施	実施	実施	A+	下記事業を実施。なお、ねりまランタンナイトは当初予定に追加して実施した(来場者数2,976人)。 ・スポーツ情報誌「ねりすぽ」でデフアスリートを紹介 ・R7.10.19開催のねりまスポーツひろばおよびねりまランタンナイトにデフアスリートを招き、大会をPR ・R7.11.3開催のねりすぽフェスティバルにデフサッカー男子日本代表選手を招き、体験教室を実施 ・R7.11.10～18の期間、「東京2025デフリンピックパネル展」を実施

VI 区民とともに区政を進める

戦略計画22 地域コミュニティの活性化と区民協働の推進

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 町会・自治会活動の支援							
	①町会・自治会の 加入促進	実施	実施	実施	実施	A	・加入促進ポスター、チラシ、 リーフレットのデザイン刷新 ・公設掲示板での加入促進 ポスター掲示【2,000枚】 →公設掲示板で掲示 ・各区民事務所等への配布 ・加入促進チラシ【21,000枚】 ・加入促進用リーフレット 【22,000枚】 ・練馬まつり、つながるフェス タin練馬で町会・自治会プー スを出展し、町会活動の周 知、啓発を実施
	②町会・自治会活動コ ンサルタント派遣	—	検討	実施	実施	A	町会活動の伴走支援 1団 体
	③町会・自治会の デジタル活用支援	実施	実施	実施	実施	A	・デジタル活用講習会 5回 52人 ・デジタル意見交換会 2回 20人 ・デジタル活用促進補助金 15団体
2 地域活動団体の事業基盤強化に向けた支援							
	地域活動団体の 事業基盤強化の支援	実施	実施	実施	実施	A	全5回実施 ・資金獲得関連講座 1回 7人 ・広報力アップ関連講座 2回 37人 ・NPO設立講座 2回 30人
3 「つながるカレッジねりま」の実施							
	「つながるカレッジねり ま」の実施	実施	実施	実施	実施	A	・福祉コース(30回) 延べ533名 ・防災コース(8回) 延べ149名 ・農の学校初級コース(24回) 延べ337名 ・コミュニティ・ガーデナーコース(12 回) 延べ259名 ・ねりまの森維持管理コース (12回) 延べ151名 ・全学習分野共通講座(4回) 延べ315名 ・共通講座をはじめ、一部の コースでオンライン配信 ・受講者・修了者の学びの継 続や地域での活動を支援

取組名	令和 8 年度目標	令和 5 年度末の 現況	令和 6 年度末の 実績	令和 7 年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
4 「練馬つながるフェスタ」の地域開催							
	「練馬つながるフェスタ」の地域開催	実施	実施	実施	実施	A	・6か所で実施 春日町図書館 108人 関区民ホール 135人 勤労福祉会館 240人 光が丘IMA 505人 石神井公園区民交流センター 188人 ココネリホール他 1,448人 ・地域活動パネル展の実施 8か所 ・地域活動団体紹介の動画作成 ・団体交流会の開催 ・10周年記念企画の実施
5 ねりま協働ラボの実施							
	ねりま協働ラボの実施	検討	事業募集開始	実施	実施	A	・R7.4 事業開始 ・未来創造チャレンジ 1事業（1年目）の活動を支援 ・コラボチャレンジ 5事業の活動を支援
6 外国人に開かれた地域づくり							
	開かれた地域づくりに向けたあり方の検討・新たな方針の策定	検討	検討	策定	検討	B	・国の外国人政策の方針転換を受け、策定を延期した。 ・区民意識意向調査の個別テーマとして「外国人施策に関する調査」を実施 ・外国人方針検討会議の設置
	日本語学習の場の充実	実施	充実	実施	実施	A	・初級日本語講座定員 90名 ・日本語教室ボランティア養成講座定員 30名

戦略計画23 DXで区民と区政を直につなぐ

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
1 “行かない・書かない”デジタル区役所の実現							
(1) 手続き・相談のオンライン化の推進	手続きのオンライン化の推進 (累計1,700手続き)	445手続き	550手続き (計995手続き)	500手続き (計1,500手続き)	414手続き (計1,409手続き)	B	・補助金関連手続きや窓口での相談・審査を要する手続きなど、オンライン化が難しい業務が多く残存していることから、進捗に遅れが発生した。 ・累計1,409手続きをオンライン化(R7末累計目標1,500手続き)
	取組項目			各戦略計画におけるデジタル化の取組【再掲】			
				取組内容		計画／事業No.	
	生活困窮者への支援体制の強化			生活サポートセンターでオンライン相談を実施			計画8／事業No.8-2
				AIチャットボットによる情報提供			
(2) 施設利用の利便性向上	新たな区立施設予約システムの構築・運用	検討	構築	構築 運用開始	構築 運用開始	A	・R7.10 利用者登録開始 ・R8.1～3 予約開始(区民・産業プラザ、地区区民館等)
	窓口等での施設使用料の支払いにキャッシュレス決済導入	検討	検討 一部導入 (券売機等)	拡大	拡大	A	地域集会施設やスポーツ施設など121施設の窓口や券売機・駐車場精算機にキャッシュレス決済を導入
(3) 電子図書館の実現に向けた取組の推進	取組項目			各戦略計画におけるデジタル化の取組【再掲】			
				取組内容		計画／事業No.	
	電子図書館の実現に向けた取組の推進		新たな図書館情報システムの構築・運用		計画20／事業No.20-5		
			電子書籍の導入				
		地域資料のデジタルアーカイブ化					
(4) 情報発信手段の充実	取組項目			各戦略計画におけるデジタル化の取組【再掲】			
				取組内容		計画／事業No.	
	学童クラブのICT化		学童クラブへの欠席の連絡、連絡帳でのやりとりをスマートフォン等で行えるようICT化		計画3／事業No.3-3		
	区の特徴を生かした健康づくり		練馬健康管理アプリ「ねりまちてくてくサブリ」コンテンツの充実		計画11／事業No.11-1		
	こころの健康問題を抱える方等への支援		LINEやアプリ等を活用した情報発信の強化		計画11／事業No.11-5		
	区民の行動変容につながる周知・啓発		区ホームページ内防災、防犯・防火コンテンツの改訂		計画12／事業No.12-13		
	ねりま防災カレッジ事業の充実		防災学習コンテンツの作成・配信		計画12／事業No.12-15		
	ごみの減量・資源化の推進		デジタルツールを活用し、プラスチックごみ削減の意識向上に繋がる啓発を実施		計画17／事業No.17-4		
	練馬の歴史を活かした映像文化のまちづくり		映像文化ウェブサイトの運用		計画20／事業No.20-4		

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
(5) 高齢者・障害者等のデジタル利活用支援	取組項目			各戦略計画におけるデジタル化の取組【再掲】			
				取組内容		計画／事業No.	
	元気高齢者の活躍の場を拡大			スマホ相談員の養成・派遣の実施		計画6／事業No.6－1	
	デジタル格差解消を目指した取組の推進			高齢者向けスマートフォン教室の充実		計画6／事業No.6－5	
				相談窓口の設置			
	障害者の就労支援の充実			ICTを活用した工賃向上支援の実施		計画7／事業No.7－9	
	障害者の意思疎通支援事業の充実			ICT相談窓口の充実		計画7／事業No.7－10	
				遠隔手話通訳設置場所の拡大			
条例紹介動画の作成・手話言語の普及啓発							
(6) マイナンバー制度の活用	普及促進・利便性の向上	充実	充実	充実	充実	A	<マイナンバー> 番号利用法等の改正に伴い、外国人に対する生活保護事務に係る規定の整備を行うとともに、予防接種や母子保健分野における庁内連携の追加・見直し等を反映するため、マイナンバー条例を改正 <カード> 補助金申請手続きなど、マイナンバーカードの公的個人認証による本人確認を活用した申請手続きを拡大 <窓口> マイナンバーカードの更新をスムーズに行うため、申請書等の作成に、申請書自動作成装置を増設(R6:練馬2台、R7:練馬に1台、光が丘に2台、早宮・石神井・大泉・関に各1台と、全区民事務所へ導入)
(7) データ利活用によるブッシュ型サービスの提供	取組項目			各戦略計画におけるデジタル化の取組【再掲】			
				取組内容		計画／事業No.	
	フレイル予防の充実			フレイル予防アプリ「フィット&ゴー」の充実		計画6／事業No.6－4	
	「高齢者みんな健康プロジェクト」の拡充			実施体制の強化		計画6／事業No.6－6	
				個別訪問事業の充実			
講座・教室事業の充実							
練馬区薬剤師会との連携による服薬指導・健康相談の実施							
(8) オープンデータの充実	オープンデータの充実	データの整備	データの整備	拡大	拡大	A	・新規データセット3件公開 ・重複していたデータセットを整理(124件→63件)
	ダッシュボードの公開	実施	拡大	拡大	拡大	A	データダッシュボード「練馬区見える化ボード」に練馬区における1日あたりの人口動態と、人口ヒートマップのデータを追加

取組名	令和 8 年度目標	令和 5 年度末の 現況	令和 6 年度末の 実績	令和 7 年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
(9) 地域社会の デジタル化支援	取組項目		各戦略計画におけるデジタル化の取組【再掲】				
			取組内容				計画／事業No.
	企業活動の活性化に向けた支援の充実		専門相談、融資、セミナーの実施				計画18／事業No.18－1
			デジタル化体験事業の実施				
	「スマート商店街プロジェクト」の更なる展開		商店街魅力発信支援事業の実施				計画18／事業No.18－3
			商店街のキャッシュレス化促進支援事業の実施				
			商店街デジタル化セミナーの実施				
	町会・自治会活動の支援		町会・自治会のデジタル活用支援				計画22／事業No.22－1
2 アナログからデジタルへの業務改革							
(1) デジタル ツールの活用による業務DX	AI・RPA等の活用	拡充	拡充	拡充	拡充	A	<AI> ・生活保護ケースワークAI支援サービスを導入 ・例規や協定書等の審査業務に文書審査支援システムを導入 <RPA> 19課97業務で活用 <ノーコードツール> ノーコード型データベースツールをR7から全庁で本格運用開始
	工事監督業務における情報共有システムの導入	—	検討	導入	導入	A	・情報共有システムの試行にあたり、区職員および工事業者向けの説明会を実施 ・システム利用料金について見積比較を行い、R8の工事費に計上 ・電子納品要領およびシステム実施要領を作成
	生成AIの活用	試行	導入	運用	運用	A	・R6から本格導入し、文書要約やアイデア出しなどに活用 ・さらなる業務効率化のため、区が保有するドキュメントを独自に学習させ、回答の精度を高める生成AI(RAG活用型生成AI)の試行を実施
(2) データ利活 用の環境整備	EBPMを推進するデータ活用基盤の構築	—	検討	検討	検討	A	東京都が行うプロジェクト型伴走サポート事業の「BIツールによるデータの可視化支援」テーマに参加

取組名	令和8年度目標	令和5年度末の 現況	令和6年度末の 実績	令和7年度		進捗状況	備 考
				当初計画	実績		
(3) 標準システムによる利便性向上と業務効率化	標準システムの稼働	検討	移行準備	実施	移行準備	B	事業者からの移行時期延伸申入れなどの状況を考慮し、標準システムの稼働時期をR9.1に延伸した。
	次期クラウドの調達方針の策定	検討	検討	検討	検討	A	ガバメントクラウドと練馬区共通基盤の役割を整理した上で、クラウド事業者に情報提供依頼(RFI)を実施
(4) 多様な働き方の実現に向けたデジタル基盤の整備	事務用パソコンの更新	先行稼働	更新	運用	運用	A	グループウェアをMicrosoft365に移行。スマートフォンでスケジュール確認やメール送受信ができる環境を整備
	無線LAN環境の整備	検討	実施	運用	運用	A	端末を持ち運ぶ機会が増えたため、安全かつ適切に利用してもらうよう、eラーニング研修を実施
	執務環境(什器・電話)整備方針の策定	検討	策定	推進	推進	A	・グループ機やパーソナルロッカーを北庁舎に導入 ・会議用ディスプレイを全庁各課および部長室に配備 ・内線連携スマホを本庁舎6階、中村北分館、北庁舎等で試行運用
(5) DXを進める職員の確保・育成	ICT人材の活用	検討	活用	活用	活用	A	・情報処理専門技術員を4名配置 ・常勤ICT職を3名採用 ・専門性を活かし、システム標準化や庁内のデジタルツールの活用を支援
	デジタル人材の育成	実施	充実	充実	充実	A	・GovTech東京に研修派遣として常勤職員を4名派遣 ・デジタル人材育成研修20研修(うちオンライン14研修)

第3次みどりの風吹くまちビジョンとSDGs

SDGsとは、平成27年（2015年）9月の国連サミットで採択された「Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）」の略であり、令和12（2030）年を年限とする国際目標です。SDGsは、持続可能な世界を実現するための17のゴールから構成され、先進国を含む全ての国々の共通目標となっています。

国は、地方自治体に対し、SDGsを原動力とした地方創生の推進を求めており、区は、第3次ビジョンを中心にあらゆる施策を通して取り組んでいます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs に掲げる 17 のゴール

1 貧困をなくそう



1 貧困をなくそう

あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる。

2 飢餓をゼロに



2 飢餓をゼロに

飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。

3 すべての人に健康と福祉を



3 すべての人に健康と福祉を

あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する。

4 質の高い教育をみんなに



4 質の高い教育をみんなに

すべての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する。

5 ジェンダー平等を実現しよう



5 ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う。

6 安全な水とトイレを世界中に



6 安全な水とトイレを世界中に

すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。

7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに



7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。

8 働きがいも経済成長も



8 働きがいも経済成長も

包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する。

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



9 産業と技術革新の基盤をつくろう

強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る。

10 人や国の不平等をなくそう



10 人や国の不平等をなくそう

各国内及び各国間の不平等を是正する。

11 住み続けられるまちづくりを



11 住み続けられるまちづくりを

包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。

12 つくる責任 つかう責任



12 つくる責任つかう責任

持続可能な生産消費形態を確保する。

13 気候変動に具体的な対策を



13 気候変動に具体的な対策を

気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。

14 海の豊かさを守ろう



14 海の豊かさを守ろう

持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。

15 陸の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさを守ろう

陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する。

16 平和と公正をすべての人に



16 平和と公正をすべての人に

持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する。

17 パートナースhipで目標を達成しよう



17 パートナースhipで目標を達成しよう

持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。

第3次みどりの風吹くまちビジョンにおける戦略計画とSDGsのゴール

施策の柱および戦略計画		特に関連するSDGsのゴール
施策の柱 1		
戦略計画 1	子育てのかたちを選択できる社会の実現	3, 4, 5
戦略計画 2	子どもの成長に合わせた切れ目のないサポートの充実	1, 3, 5
戦略計画 3	学齢期の子どもや若者の居場所の充実	1, 3, 5
戦略計画 4	夢や目標を持ち困難を乗り越える力を備えた子どもたちの育成	1, 3, 4
施策の柱 2 高齢者が住みなれた地域で暮らせるまち		
戦略計画 5	高齢者地域包括ケアシステムの深化・推進	3
戦略計画 6	元気高齢者の活躍と健康づくり・フレイル予防の推進	3, 8
施策の柱 3 安心を支える福祉と医療のまち		
戦略計画 7	障害者が地域で暮らし続けられる基盤の整備	3, 8
戦略計画 8	ひとり親家庭や生活困窮世帯等の自立を応援	1, 3, 4, 5
戦略計画 9	民間ならではの多様な活動と連携した地域福祉の推進	3
戦略計画10	安心して医療が受けられる体制の整備	3
戦略計画11	身体とこころの健康づくりを応援	3
施策の柱 4 安全・快適、みどりあふれるまち		
戦略計画12	地域の災害リスクに応じた「攻めの防災」	9, 11, 13
戦略計画13	みどり豊かで快適な空間を創出する交通インフラの整備	9, 11
戦略計画14	人々の移動を支える交通体系の構築	11
戦略計画15	快適な住宅都市を実現するまちづくりの推進	9, 11
戦略計画16	練馬のみどりを未来へつなぐ	11, 13, 15
戦略計画17	脱炭素社会の実現に向けた環境施策の展開	7, 9, 12, 13, 14, 15
施策の柱 5 いきいきと心豊かに暮らせるまち		
戦略計画18	意欲ある事業者の支援と商店街の魅力づくり	8, 9
戦略計画19	生きた農と共存するまち練馬	11, 13, 15
戦略計画20	みどりの中で優れた文化芸術を楽しむまち	4
戦略計画21	みどりの中で誰もがスポーツを楽しむまち	3
施策の柱 6 区民とともに区政を進める		
戦略計画22	地域コミュニティの活性化と区民協働の推進	17
戦略計画23	D Xで区民と区政を直につなぐ	9, 17